京城日報 (年中無休刊)
THE KEIJO NIPPO 大正八年八月二十四日 (日曜日) 第四千二百七十六號
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介

八月二十三日夕刊 (朝刊併せて八頁)

對墺回答案脫稿 不日墺國代表に交附

講和會議委員會は墺國の對案に對する回答案の起草中なりしが今や略脫稿したるを以て各委員會よりは既に整理委員に報告書を提出せり尤も墺國の歐洲以外に於ける利益拋棄に關する條約の起草を命ぜられし委員會は未だ完了を見るに至らず尙整理委員會は十九日午前及び午後の兩回開會せられたり傳へらるゝ所に依れば聯合國の回答は不日墺國代表に交附せられ數日中に其回答を求むる手筈なりと(巴里電報)

勃牙利主張二件 講和會議に書翰送附

勃牙利代表者は二通の書翰を講和會議に送附せるが右の內一は西部スレースに關するものにして歷史上及び經濟上の理由を擧げて是れが領有を主張し他は軍事的處置に關する勃牙利の要求を擧げたるものなるが後者に對しては講和會議は是れを聯合軍司令官の裁定に附したり(巴里電報)

最高會議開會

聯合國最高會議は十九日午後開會し佛國外相ピション氏議長席に著けり(巴里電報)

米大統領言明

米國大統領ウイルソン氏は上院に於てヤップ島の管理可能なりと言明せり(華盛頓電報)

羅軍攻勢準備

ブダペストよりの報道に依れば羅馬尼軍は攻勢を取らんとして大々的準備をなしつゝあり(セチバ電報)

第三勢力の出現 北方和の議陣立破壞企畫

王揖唐氏の和議方針は大體に於て已に決定し南方各首領も略之を諒解したるが如くなるが唯上海の南方各代表中反對者あり是等と所謂中間勢力を形成する長江督軍と密接關係を有する某々系統の一部人士とが互に結合し北方の陣立を破壞せんと試みつゝあり此の點に於て北方と南方實力派は益々接近し漸次此第三勢力に當らんとしつゝあるものゝ如し(北京電報)

講和條約正文外務省到著 (十九日山川海軍參事官攜帶歸朝)

統一の實を擧げん 孟將軍驅逐後の張巡閱使

孟將軍を驅逐したる張巡閱使は愈々東三省統一の宿志を達すべき時機來りたるより從來の巡閱使署の官制を擴張改正す可く從つて一般奉天官署の組織を以前の東三省總督設定當時の夫れに倣ふ可く確定せるものゝ如し殊に軍事上の施設は全く張氏の掌中に把握す可く唯一部軍隊の管理を吉林督軍の權限內に置く外悉く奉天に於て指揮統率を爲す可く其他交通經濟教育等の各行政事務も統一し益々其の勢力を擴大す可く決定し八月末を期し三省要路の者を奉天に召集凝議すべし而して張氏は更に其勢力を不拔ならしむ可き方針を以て此際成可く奉天省出身若くは腹心の者を登用し進んで東三省全部に腹心の者を配置し以て眞に東三省統一の實を擧げんとする方針を執るべしと(奉天特電)

陸徵祥歸國期

支那講和全權委員陸徵祥氏は月末巴里出發歸國の途に就くべしと(巴里電報)

世界の活舞臺に 人爲的の差別は絕對不可 美濃部鮮銀總裁談

朝鮮人が稍近代的の經濟生活に入るに至りたるは實に慶賀に堪へざるところなり之れ最近十年間の治績の賜にして併合の目的の一端が官民の努力に依りて實現したるものと稱して可なり今後內地の資本は朝鮮の富源を開發すべく益々流入さるゝは言を俟たず米、山林、製絲、製紙、鐵道、鑛山其他有望の事業は多々益々內地の資金に依つて開發さるべし次に內鮮人を通じて一視同仁の聖德を以てせらるゝは畏くも併合の詔勅に宣らせ給へる所にして社會上自由競爭より來る自然的の等差を生ずるは已むを得ずとするも徒に人爲的に强て差別を設くるが如きは絕對不可にして是等は漸次改善せらる可く信ず要するに日本人は對他的感情極めて强烈なり是れ一面に於て美點たるに相違なきも今少しく世界的にして鷹揚なる所なかるべからず英國人は一面支那本土の利權を四國借款團に提供すと稱する傍ら西藏見逃漢たる如きも其の實々際的波斯に勝手氣儘の巨腕を揮ひつゝある如き流石に長く國際競爭に堪ね今日の膨脹を來せる國民なるを思はしむ余は朝鮮人の性格中種々の缺點は總て內地人の有せるものに非ざるかを疑ふ今後の朝鮮は一日も早く其生活單位を向上せしめ內鮮人相攜へて世界の活舞臺に立たざるべからず(東京特電)

陪觀記者手續 特別大演習に際し

廿二日の官報參謀本部告示を以て左の通公示せられたり(東京電報)
一本年第四第十兩師團管下に於いて執行する特別大演習に際し陪觀記者を派遣せんとする新聞通信社は來る九月十日迄に社名及び派遣記者の住所氏名を記載し本人の寫眞(最近撮影せるものにて臺紙を附せず手札型)を添へ參謀本部に願出づべし但し一社一人に限る

中旬貿易入超

八月中旬に於ける對外貿易は輸出六千三百五十三萬圓輸入六千八百八十六萬圓にして入超五百七十二萬圓を示したるが一月以降の累計は輸出十一億三千九百八十萬圓輸入十三億二千零二十萬圓にして一億八千萬圓の入超なり(東京電報)

備船料好調

山下汽船會社の調査に係る今週の備船料は氣配多少頁枯の氣味なきに非ざるも遠洋初め大體好況なり乃ち左の如し(東京電報)
若濱五圓廿錢、普通十四圓、近海十四圓五十錢、遠洋地中海十六圓、ボートサイド以東十五圓、亞弗利加十三圓、濠洲往復十四圓

日本銀行帳尻 廿一日

日本銀行帳尻左の如し(東京電報)

發行高	九五四、七〇〇〇
正貨準備	七〇五〇、八〇〇〇
限外發行	八三、九〇〇〇
貸出高	三九九、一〇〇〇

總督總監著期

齋藤新總督水野新政務總監一行は期報の如く二十八日東京驛出發途中桃山御陵參拜大阪一泊伊勢大廟參拜下關三十一日發一日釜山著一泊二日後入城の豫定なりと

李王殿下午餐會

李王殿下には二十三日午後零時より仁政殿東行閣に近く出發すべき山縣伊三郎、小原新三、關屋貞三郎、鈴木穆、久水三郎、久芳直介、宇佐美勝夫、遠藤柳作の諸氏を招待送別の午餐會を催されたり

辭令 今同左の如く辭令のりたり

總督府技師 重田英一 土木部釜山出張所勤務を命ず
總督府技師 桑原壯次 慶尚南道在勤を命ず
總督府技師 秋月榮次 平安南道在勤を命ず
總督府技師 坪井豐彥 全羅北道在勤を命ず
總督府郡守 沈宜昇 江原道淮陽郡在勤を命ず
總督府郡守 金[illegible] 江原道三陟郡在勤を命ず
總督府郡守 李東[illegible] 江原道華川郡在勤を命ず
總督府郡守 李文夏 江原道襄陽郡在勤を命ず
總督府郡守 安允玉 江原道伊川郡在勤を命ず
總督府郡守 鄭[illegible] 咸鏡南道長津郡在勤を命ず
總督府郡守 美啓祖 咸鏡南道文川郡在勤を命ず

西鮮依然旱魃

沙里院地方は二十二日朝來七二耗內外の雨ありしも旱天連續の爲めさて殆んど農作物には影響なかりき又義州地方は二十一日夜より二十二日に亘り降雨十八耗平壤地方は二十二日正午降雨ありしも多からず依然として旱魃狀態にあり

生牛賣買數

全鮮の農家は一般に牛を飼養し之を農耕運搬に用ゆる傍ら之が生產を圖り且之を育成賣却するを常とし又中流以下の農民に於ては多少纏まりたる資金を融通せむとし若くは多少の餘金を投資せんとするに至便なるもの牛を措て他に之を求むること能はざるものあり之れが爲め牛の賣買は頗る盛に行はれ全道家畜市場に集散する牛は一箇年實に二百二十萬頭以上に達し總數の約一倍半に及べるが此內賣買せらるゝ數は約二割五分即ち五十五、六萬頭を算し各市場の殷盛を極むる大正七年末現在調査に依れば家畜市場の數は合計六百五十五箇所にして慶尚北道の九十一箇所を最多とし江原道の六十七箇所忠清南道の六十三箇所全羅南道の五十八箇所忠清北道の五十二箇所慶尚南道及び平安南道の五十箇所京畿道の四十七箇所其の他咸鏡南道忠清北道及び全羅北道等順次之に次ぐ全道中牛賣買の最も盛んなるは京畿道黃海道及び慶尚北道にして何れも一箇年の市場出頭數二十五、六萬頭に達し平安南北道咸鏡南北道之に次ぎ何れも十七八萬頭を算すと

市中金融逼迫 各銀行の貸出警戒 思惑者の打擊多し

中旬より實行したる市中貸出金利の引上は直接商界に惡影響を及ぼさゞりしも最近京城市中に於ける金融の逼迫は著しきものあり特殊銀行並に一流銀行と目せらるゝ二三銀行にても相當貸出を警戒し居れるが自餘の二三流銀行に至つては殆んど新なる貸出しを拒絕するのみか永年の取引先に對しても貸附けを著るしく澁り若くは擔保價格を減下げつゝありたる爲めに最近までの如く金融を得らるゝものゝ目算を持して商品に相當手を出したる向の狼狽少からざる模樣にて今一步金融の緊縮進まば商品の投げ物も多く出で來らずやと懸念され有價證券の如き最近人氣を集中したる東亞煙草株の實價より見れば今少し取引も値段も活潑を呈すべきものなるに兎角賣物多く稍もすれば頭を抑へられんとするは全く金融の梗塞的逼迫より來れるものにて市場漸く金融問題に對する論議の喧しきを聞くに至れり

極限的貸出か 鮮銀當局談

市中金融の逼迫著しき事實に對し朝鮮銀行の當局は曰く常に公表せる銀行券の發行高に見るも最近殆ど一億二千萬圓に達せんとする膨脹なり鮮銀としては財界の現勢より見て金利の引上げは實行したるがその後銀行の同業者貸出並に一般貸出は特に

金利强含み

資金の需要無限の觀ある各銀行の貸出警戒は金利の强調を來さしめ居れるが昨今の市中金利は一流手形割引二錢二三厘を唱へ居れるが金融逐日緊縮の模樣につき尙强含みの傾向にありと

鮮銀總裁演說(三) 株主總會にて

滿洲に在りては其生產物を海港に搬出するに當り一に鐵道輸送の便に依らざるべからず是れ滿洲開發の爲に鐵道の敷設擴張を急務とする所以なると共に之が運輸能力の如何は直に特產物の集散に非常の影響を及ぼし其消長は殆んど滿洲經濟界の死命を制すると云ふも過言に非ず而して滿洲各地の鐵道運輸に在りては前期以來の軍隊輸送と戰時中車輛の製造出荷の減少の爲め常に車輛不足の狀態に陷り貨物の輸送力に於て多大の減退を示し其の結果當初の滯貨を惹起するに至り貿易の進展を阻害すること甚大なりしが二月に及び新車輛の補給漸次增加し且軍隊の輸送亦一段落を告ぐるに至り貨車の配給圓滑と爲り期末の滯貨は二十萬噸に減少せり而して之と共に海運界は休戰以來船腹の餘裕を生じ爲に特產物の取引の爲め大連に入港する船舶增加し且運賃の低落を見たるは一面特產物輸出旺盛の一原因と爲すべく大戰開始以來の盛況を呈せり滿洲產業界に於て最も重要なる地位を占むるは大豆並其製品たる豆粕及豆油にして以上三品の輸出額は滿洲輸出總額の殆んど四分の三を占むるの狀況に在り而して大豆の產額は現在少くとも貳千五百萬石を下らずと稱せらるゝも今後奧地の開發鐵道の延長に從ひ逐年其產額を增加すべきは明白なりとす今當期間に於ける此等特產物取引の狀況を見るに當初鐵道輸送力の減退に因り特產物の廻著に制限したると殊に豆油の海外輸出不振の狀態にありしが爲め輸出市場は頗る沈滯に陷り價格亦逐日暴落を示したるが四月に入り英米及瑞典其他北歐諸國より需要急激に增加し輸出市場は逐日回調を示すに至り此等海外各地の買註文一時に殺到し豆油市場空前の活躍を呈するに至れり而して豆油は人造バタ、石鹼、グリセリン又は塗料の原料として世界的販路を有し殊に歐米諸國に於ける食料品又は工業原料品缺乏せる今日其海外輸出は今後益々增加すべく從つて大連港が久しからずして世界に於ける有數なる豆油の輸出港として列國の視聽を集むるに至るべきは疑を容れず豆粕は主として肥料、食料又は動物飼料として是亦無限の販路を有すると共に特に內地及朝鮮に於ける農產物の發展は本品の需要を激增し其輸出は將來益々增進の趨勢に在るが如し高粱は滿洲農產物中其產額に於て第一位を占め滿洲一般人民の常食として又燒酒の主原料として必須の穀物たるも從來主として滿洲內の消費品たるに過ぎざりしが開戰と共に漸く外に販賣せられ殊に近時內地向輸出の途開かるゝあり又粟は代用食品として朝鮮に對し巨額の輸出を爲せるは前に述べたる所の如く此等商品の輸出亦將來益々增加すべし滿洲の農業中最近殊に邦人の注意を喚起するに至りしは米作の勃興なりとす蓋し滿洲の水田は朝鮮移民に依りて創始せられ後支那人の之が經營に從事するもの生じ更に邦人の鐵道沿線各地に水田を拓くもの多きを致すに及び爾來逐年其耕作面積を增加し其總收穫現在約參拾萬石を算するに至れりと之が將來は本邦食糧問題の解決に關聯し一考の價値なしとせず右の外蔬菜に就ても亦漸次進展の跡を觀るを得べき就中數年前に於て南滿洲鐵道株式會社に依り計畫せられたる鞍山站製鐵所は當期に入り愈其第一期計畫を完了せんとし既に一部製銑作業を開始したり本事業は引續き第二期計畫に著手し將來年額百萬噸の銑鐵を產出すべき計畫なる由なれば其完成の曉に於ては啻に滿洲產業の發展たるのみならず將來我邦製鐵自給の理想を實現し得るに至るべく國家經濟政策上極めて要なるを信ず其他一般企業界にありては製粉、製糖、煙草、セメント、硝子、煉瓦並に化學工業等の既設事業は孰れも頗る順調に發達し著々事業の基礎を固ふせる外當期に入り新規企業の計畫せらるゝもの尠からず殊に戰後の財界變動に備へんが爲め個人の經營に係れるもの組織に變更し事業の擴張、基礎の安定を圖らんとするの傾向顯著なるものあるは時宜を得たるものと云ふべし

兒島中將挨拶

兒島前憲兵司令官は在職中の謝禮及憲兵隊司令官留任挨拶を兼ね二十三日午前八時より朝鮮貴族を驅訪せり

府吏員送別宴

府高等官判任官有志二百餘名は[illegible]

愛婦送別會 愛國婦人會

愛國婦人會役員會員有志は二十五日正午より京城ホテルに於て近日東京へ出發すべき鈴木、小原、荻田、久水、久芳、村田の各夫人を招待し送別會を催うす由なるが知人中出席希望者は愛國婦人會事務所へ申込まるべしと

荻田前局長催宴

荻田前總務局長は二十四日午後七時より京城ホテルに舊總務局判任囑託全部二十六日午後七時より總務局高等官全部を招待し慰勞の宴を催すべし

◎鐵道總計要覽刊行 京城管理局にては今般局員執務上の參考として總計要覽を刊行し配付したるが其の內容は元年度より七年度に至る各種統計を蒐輯したるものにして即ち線路停車場機關車、車輛數、列車及車輛貨、旅客貨物數、運輸收入、車輛利用率、運轉、投資額、營業收支、純營業費從事員等の數項に分ち圖表として一目一覽運輸成績、主要貨物噸數及旅客人員等を揭げ一目朝鮮線發達の狀態を知るを得べき仕組となり居れるが體裁亦折本式にして頗る携帶に便なるものなり

財界閑話

總督府の首腦部が更迭したので、早速影響で來るだらうと消息通の間に傳へられし釜山群山の米豆取引所新設出願が又復繰返されるらしい▲群山は兎に角として釜山は色々の關係から見て、すぐさま許されさうにも行くまいが、何れにせよ斯うなひもする▲米の取引所と云へば仁川取引所の賣買振りは實以てカラ恐ろしい氣がする、日々の賣買高が二十萬石乃至三十萬石昨日などは降雨暴落の波瀾で四十二萬石と云ふ好勢だ▲東京大阪の大市場さへ、此頃は閑散一方で日々の賣買高は六七萬石から十萬石所に留つてゐる▲鮮人の投機心はフトコロの脹れた以上にメートルを上げてゐるらしい▲仁川の取引所は五十萬圓やそこらの拂込みであろ一月十萬圓以上の利益を占めては少しボロ過ぎる▲釜山の取引所が出來て少しは釜山に分割するのもよからうなど云つてゐる者もある

人事消息

▲永野咸南道參與官 京畿道參與官より轉任せる咸鏡南道參與官永野氏は四五日內に出發赴任すべし
▲和田陸氏(總督府鐵道部管理課長) 二十二日午前五時四十分來釜同十時急行にて歸城(釜山特電)
▲宮崎匪雄氏(鮮銀滿洲支店長) 二十三日朝入城不知火へ

その日その日

◇琅田趙重應子病愈々重し、子や蒲柳の身を以て、多年國事に盡し、東奔西走、坐の温まるを知らざりしが、後年時を得て廟閣に列し、平生の抱負を行ふ父子が得意時たりしは言を俟たず。桂冠後と雖も、尙夢寐に邦家を忘れず、眞に愛國の志士なりし也。昨來臥床、常に國事を口にし、屢々看護の人を困しむ子や未だ老年と云ふ程にも非ず其病日に重ると共に、知未知を問はず、更に子の快癒を祈る。而も病魔は依然として去らず、嗚呼。

◇齋藤新總督、一の宮に於ける別莊に於て、庭草を採りつゝある折柄、玄關に客あり、閣下はおいでかと、其の態度橫柄を極む、即ち同地新任の警察署長の挨拶に來れる也、茲に於て總督自ら玄關に迎へて僕が其閣下でと應酬す、署長先生忽ち畏くなり、這々の體にて逃歸れりと

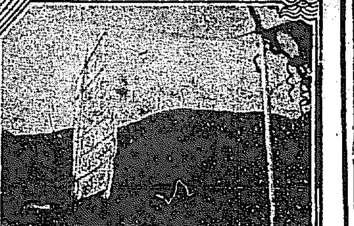
◇やかましき勞働者代表として、國際勞働會議に列するの評判ある桝本博士曰く、語學が出來るとか出來ぬとか云ふ事は、抑も末の問題也。一喝を要せば、日本語にて、馬鹿ッと怒鳴れば可也、肝膽相照せば、ギュッと握手すれば、其れで結構なりと天下の事大概は此の一事にて決す、大に我意を得たる者也、策は取らず。

TAKA-DIASTASE
高峰博士發見
タカヂアスターゼ
本品は本邦人に最多數を占むる澱粉不消化に因する胃腸障害に必要缺くべからざる新藥として多數の醫學者臨床家に依り確認賞用せられつゝあり。
本劑は從來米國にて製造したるものを輸入せしも前年より本會社品川工場にて製造し純國產品となれり。類似模造品は時日經過と共に效力減却するを普通とす、我タカヂアスターゼは效力永久不變なり。
內外醫學者の實驗報告書無代贈呈す。
東京室町 三共株式會社

昨夜注文のダイヤ入ユビワや色々買ひに行きましよう
アノ村木の時計屋へ
モシモシ……ネーアナタ 八時が二十分過ぎました
本町二丁目 村木時計舖 京城支店

營業品目錄
罐詰、海產物、乾物、雜穀、漬物各種 漆器、荷物、酒、醬油、銘茶 傘、家具類、荒物、花莚、砥石、雨 金物、工物、土瓶、用具 釘、金物類、履物、文具類 線香、紙類、綿類、洗濯石鹼 鳥類、日鮮向陶磁器、土管 石油、セメント、コールター ル
其他日鮮人向日用品一切
◎蠶繭買入
仁川新町 龍山令組代理店 津田兄弟屋本店 電話長七六四 振替京城三八九
京城明治町二丁目 津田兄弟屋支店 電話取次六七一 振替京城三一八一
黃海道黃州郡秀山 津田兄弟屋出張店

帝國醫科大學藥局 模範御撰用
最高の權威を握られる
生粹の 灘銘酒
極めて純良なる日本酒は即時にして虎列刺菌を死滅せしむ
我が「澤之鶴」に依て示めされたる試驗成蹟は劉下惡疫流行の際日頃御愛飲の各位をして洵に泰山の安きに置くものと慶賀に不堪候 左れば更に其の御常用は此の際に於ける至極簡易にも最も的確安全なる御保健の第一義に可被爲此上の御愛用切に御勸め申上候
特約店 京城本町一丁目 佐藤牧商店



五道沿岸汽船行脚
麗水の思出

船は羅老島を過ぎて麗水港へ 多島海航路を終る、海の麗水は著々發展しつゝある、半島の殷産物の移出地……

次は慶南沿岸へ 麗水沖にて 京魚生

航海上より見るも麗水は特種な位置を占めて居るのではないか港内の浚渫も可からう、併し乍ら最う一歩を要する。と見たは敢て日常遊びではなからう、見給へ半島を擁する廣い目汝灣には、一箇所として定期船の入る處がないではないか、麗水は此の方面の呑吐港でなければならぬ、一の漁港のみとすれば、麗水は心細く感ぜらる。

清夜の長興を後にして、船は靜かな海上、銀蛇と躍る波を砕いて進む。狹いと蒸せるので男子の三等客の殆ど全部は、舳と云はず艫と云はず、甲板の上にゴロ寢して居る、足を踏み込む處もない迄に縱横に眠つて居る、慾ふ樣月に嘯いて艙客も床に這入つた。ぐつすり寢込んで何も知らぬ、、

漸く目を醒す ご最う日が出て居た、甲板に出ると、海波を照り返して目を射る朝日の強い光ズ、まぶしい、涼しい朝風で蘇生、樣に神氣爽然。船は何處を走せて居るかと海面を見る、何時の間にか羅老島も過ぎて、今麗水に向つて島嶼の間を縫ふ樣に進む。ゆる／＼朝食を終つて甲板に出ると最う麗水は目の前、上陸要意をして居ると靜に穩かな麗水灣に錨を投じた。早速迎井同漕店支配人の生司君が尋ねて來た、

多島海航路も 此處で終つたので次は慶南沿岸の定期船に移乘せねばならぬ、而して更に揺畓の乘船すべき金海丸は、既に煙を吐きつゝ出帆時間を待つて居るが、まだ少しく時間があると云ふので上陸する。麗水は曾遊の地である、たしか大正二年だと思ふ、多島海視察中猛烈な濃霧の襲來に逢つて、此處で一二日滯在した事のある處だ、**其時に厄介に** なつた旅館も依然として少しも變らずあるが、警客も屋號も變つて居る。其昔陣取つた座敷に陣取る、朝鮮報の檜山支社長、木浦新報の上枝支社主幹や、山田京日販賣店主人等も見わた、新しい話や、舊い話やらで一座は却々賑ふ。二階から見ると大分埋立が出來て、其處には鈴木や三井の粉聯工場も見わる、未だ盛んに埋立をやつて居る。海の麗水は着々發達して、是から大いに變るであらう。**背後の發達を** 待たねば麗水は更により以上の期待は難題であらう、背後の發達、麗水を咽喉として、半島の農産物の移出も好からう、雜貨の移入も可から

讀書三昧の園侯
熱田丸は二十三日朝神戸入港
甲板上で海風に吹かれ乍ら

二十二日午後一時熱田丸發大阪著無線電報に依れば同船は二十三日午前七時神戸に入港すべく西園寺侯は極めて健康にして毎日早旦より船室を出で海風に吹かれながら甲板上に於て讀書に耽り又同船の人々に向ひて談笑し船中和氣靄々上陸の日を樂みつゝあり三浦博士の談に依れば侯爵の健康狀態は極めて良好にして本年一月本邦出發の際に比し體重著しく增加したり尙ほ同船香港出發の際は途中に低氣壓ありこの事なりしも幸ひ只今迄颱風にも遭はず靜穩なる航海を續けつゝあり二十三日早朝神戸著七時四十分特急列車にて入京の豫定なりと(大阪電報)

大仕掛の引越騷ぎ
打續いた移轉劇も元警務總監部の移轉で愈々大團圓

元警務總監部は愈々廿三日から總督府内元鐵道局の跡に引越し新しく警務局の看板が揭げられることになつた、そして古い總監部の **看板は** 正門及び玄關から取拂はれ正門左側には墨痕鮮かな高陽警察署と云ふ耳新しい名前の看板が揭げられて居るのは總監部と同じ構内に在る京城憲兵分隊に屬する看板であるが總監部の **跡には** 從來京畿道警務部に在つた京城憲兵隊本部が移轉する筈であるから更に一枚の看板が殖ゑることになる、更に角今度の引越騷ぎは總督府の元司法部及び鐵道局が法務局及び鐵道部と改められて元臨時土地調査局の跡に引越し元司法部の跡には **學務局** が移り鐵道局及び學務局の跡には新野務局が轉じ元總監部跡には京城憲兵隊本部が据るこいふ風に順繰り／＼に移つて行くので隨分大仕掛けな而も面倒臭ひ引越で先づ昨日の **降雨中** に法務局や鐵道部などの引越しが始まり廿三日は愈々警務局の引越し順番に當たつたのである、そこで職員一同大汗になつて卓、椅子、書類等を玄關に擔ぎ出し十數臺の **荷車に** 積んで正午から運搬を始め古びては居るが嚴めしい煉瓦建の總監部も夕刻迄には遂う／＼空になつて了つた

弱きものよ 汝の名は女也
駈うした女が多い

福岡縣人土井健次妻タカ(三二)は本年六月健次同伴渡鮮し京城に來りたるも思はしき事無き爲め元山に赴きたるに茲も京城同樣の結果を見たるより健次は同府諸町二丁目飲食店兒玉宇作方にタカを前借五十圓にて **仲居に** 棲み込ませ夫れを旅費として歸國し此程五十圓を送りだらにタカは五十圓のみにては長し短しにて歸國する能はず思案の折同地大吉旅館客引飯塚健吉(三)はタカの美貌に見て色ご慾ごの兩刀を使ひ歸國旅費を工面してやるこて旅館に伴ひ込み同じく大吉旅館番頭稻垣甚平(五二)ご云ひ合せ兩人晝夜交代してタカを弄びこても歸國を許さざるより辛うじて元山を **遁出し** 龍山に來りたる處を飯塚よりの保護願に依り龍山憲兵分隊に同行し取調たる處右の旨判明し向ひに來りし飯塚はお目玉頂戴して二十二日悄然こ引下りたりタカは二十三日お陰で牛命拾ひしましたこ歸國の途に就きたり

夫から大金を捲き上ぐ
情夫は鮮人

原籍熊本縣下益城郡西度町字原町佐藤和唐(二三)は同縣八代日本セメント會社通譯朝鮮人鄭元燮(三)ご互に戀慕を通じて居たが鄭は昨年三月會社を辭して歸鮮し本年三月李太王の國葬があるから見物に來いこいふ報らせに和唐は二月末頃京城に來て旭町一丁目に情夫鄭こ七月迄同棲して居たが終に金策に窮し兩人相談の上和唐は鮮人金持の妻になりたいからこ旭町八雲旅館女將に頼み數日の後忠淸北道沃川郡青西面東陽里農業金成九(二九)の妻こして同家に棲み込み十四五日經つて商賣の爲めこ稱して金を京城に誘ひ出し四千四百圓許り所持して八月初旬京城に乘込み蓬萊町順昌旅館に投宿中和唐は情夫鄭こ密會し且つ金の所持金中八百圓を捲き上げたるに流石の金も堪まりかねて其旨本町署に訴へ出たさうである

奉天も降雨

二十二日午前二時頃降雨あり雨量六耗七なるも從來の旱害を救ふにたらず(奉天特電廿遲着)

危篤に瀕せる趙子爵の家庭
(右)趙氏 (左)竹子夫人ご令孃

虎疫愈よ南下
滿洲よりの旅客は新義州に一夜停留
慘憺たる鴨綠江上流
下關でも停留檢疫開始乎

營口奉天を中心として猖獗を極めつゝある虎疫が一度び安東縣に侵入せば鴨綠江流域に瀰漫して傳播し引いては京義線に沿ひ南下すべしこは虎疫發生の當初より一般に危惧され豫想されたる處なるが果して夫こ違はず今や鴨綠江流域一帶は虎疫蔓延し防止する能はず且新義州よりの病菌は漸次南下の氣勢を示しつゝあり二十三日師團司令部及び滿鐵京管局其他に達したる電報は左の事實を示し居るにあらずや

患者二百四十 寬甸縣の慘事

鴨綠江上流楚山對岸寬甸縣璊江流域に七日より十七日に至る十日間に虎疫疑似患者二百四十餘名發生し日夜斃死するもの尠からず支那官憲にては策の施しやうなく唯蔓延に委するのみなり(二十二日發電)

懷仁縣亦多し

鴨綠江上流懷仁縣及び輯安縣にも虎疫襲來し日夜死亡するもの多く中には斃死者を野外に捨つるものあり腐爛せる死屍を鴉及び野犬鬪爭し爭つて食ひ居れり酸鼻を極む(二十三日發電)

鴨綠江益危險 鮮人漁夫斃る

二十日夜新義州橋繫留中の慶尙南道東萊郡生れの鮮人漁夫一名疑似虎疫に罹り數時間にて死す原因は鴨綠江水にて洗ひたる野菜を食したる爲めなり(二十二日發電)

新義州に二名

二十二日新義州に鮮人二名疑似虎疫に罹り直ちに隔離さる(二十三日發電)

鮮內漸次增加 新患者發生す

博川郡 二十日博川郡南西東洞に疑似虎疫一名發生し即日死亡したり(二十一日發電)

寧邊郡 二十一日寧邊郡延山面花泉洞に疑似虎疫二名發生し内一名は二十二日死亡せり(二十二日發電)

龍川郡 二十日龍川郡龍川面新灣洞同郡楊光面三文洞同郡南市驛に虎疫患者一名宛三名發生す目下檢便中(日發電)

定州邑 二十一日定州邑內に虎疫の疑ひある患者二名發生す孰れも鮮人なり原因は玉蜀黍を食したるにあり又患者は最近何處にも旅行せざる由なれば或は急性大腸加答兒なるべし目下檢診中(二十二日發電)

開城にも疑似 幸にして陰性

二十一日開城に疑似虎疫患者一名發生す(二十一日發電)

二十二日檢診の結果陰性ご決定す併し漸次南下の形勢あるを以て嚴重に警戒中(二十二日發電)

淸川江 安州附近淸川江上流五キロ同じく下流三キロの地點に鮮人一名虎疫に罹り何れも死亡す淸川江流域最も危險なり(二十二日發電)

一夜停留檢疫 新義州驛にて 二十三日より

防疫の爲め滿洲線より朝鮮又は內地行旅客に對し新義州停車場構內檢疫所に於て二十三日より檢疫開始に就いては滿洲及び安東縣旅客は一日新義州驛に下車荷扱所行臨時列車にて檢疫所に至り檢疫の爲め一夜後若くは一夜停留檢疫を受けたる後更に新義州に至り乘繼を要すべしこが爲め右乘客は新義州より一列車宛繰下げ乘車する事ごなるを以て假令ば朝急行にて著せる旅客は夜行に夜行列車の旅客は翌日の急行列車に乘繼ぐこご、なるべく檢疫停留時間中旅客の希望に依り旅館に投宿するを許可さるべく又右乘客所持の乘車券通用期間は請求に依り該停留所間に相當する日數を延長し新義州驛長に於て證明書を發行すべしこ

下關檢疫嚴重

目下下關にては滿洲及び朝鮮より來る旅客の檢疫を嚴重に實施しつゝあるが更に朝鮮に蔓延の場合には新義州に於ける檢疫同樣下關に於ても一夜停留檢疫場を新設し旅客を停留せしむべき計畫にて今や全く其準備成れり(二十三日發電)

趙重應子絕望
十五日以來病勢俄に革まり 今朝八時危篤に陷る
本年六十歲の高齡

中樞院顧問正四位勳一等子爵趙重應氏は昨年來病床に親み居たるが其後竹子夫人始め家族達の懇なる看護こ森安博士、宮地主治醫等の診斷に依り一時快方に向ひたるが最近頓かに病勢革まり去る十五日以來重態を傳へられしが廿三日朝突然昏睡狀態に陷り午前八時全く絕望こなれり、子爵は萬延元年の生れにして本年六十歲の高齡なり

見舞客多し
邸內外色めく

二十三日の趙子爵家は朝來訪問見舞の客織るが如く邸內何こなく騷然たりき玄關前の植込みも寂こして宛ら主人子爵の重態を悲しむにも似たり正午迄の主なる訪問客左の如し

長谷川前總督代理大島副官、森安博士、鹽澤大佐、小倉田神崎兩署長、松永道知事、金谷府尹、韓相龍氏、李允用氏、權藤李王職事務官

天聽に達す 總督府を經て

趙子爵危篤の報に接するや總督府は直ちに右の趣電報を以て天聽に達したり

此暑熱こ 雨が觸つたか
主治醫病狀を語る

主治醫宮地高政氏は子爵の病狀に就いて語る『近來は衰弱殊に甚だしく脈膊なぞ極細かいものでしたが意識は明瞭のやうでした自分が廿二日の夜診斷した時には平素ご何の變りもなかつたが今朝突然癥症がやつて來て午前八時迄に昏睡狀態に陷られました昨夕は森安博士も見へ其時も通常ご變らなかつたやうですが夜に入つて『非常に疲苦しい』ご云ふ事を侍者に訴へられた相です今迄も重態は重態でしたが前いつた通り意識は明瞭で談話も自由に交され苦痛も殆んごなかつたやうです一昨夕の如きは『大邱府から林檎を贈て來たから一つ食給へ』ご私に云はれた程でした前から本年の暑氣は酷しくて堪へられぬ、早く秋になれば善いご云つて居られたが矢張り此炎熱こ二十二日の雨なご病勢が急に昂進したのでしやうご云々

感激の淚
山縣前總監ご握手して

子爵家の侍者某氏は記者に語る『十四日朝山縣前政務總監が挨拶に來られました子爵は非常に喜んで握手を交され果は感激の餘り身を震はせて居られた山縣さんの手に縋り身を震はせて居られた山縣前總監は子爵の病狀によくないこ思はれたか『まあ／＼』こ抑へるやうに云はれ直に辭去されましたが多分惜別の情やらで感激されたのでせう』

波瀾重疊の生涯
少壯時代より國事に奔走
志破れて內地に亡命
その後法部大臣となる

趙重應子は我萬延元年九月二十一日京城南部會賢坊長洞南松峴に生れた。恰も本年六十歲に當る。舊名は重協こ稱して居たが三十一歲の時重應こ改めた。貫は京畿道楊州で少論派の貴族であつたが日韓併合に際し貴族令によつて子爵を授けられた。子の略歷を記せば。明治十一年成均館中學東齋に任ぜられ同十三年には次殿講宣趣こなり殿上に **御前に經書** を講ずるやうになつた、當時氏は金允植、魚允中、趙龍照氏等こもに盛んに內政改革、國是は蠻立國防嚴を主張して居た、明治十六年十月に西北邊界調査員を命ぜられたが思ふ所あつて辭退し、閑人的の旅行こして滿洲、外蒙古、亞細亞、露西亞、貝加爾地方に向け出發した、其時兪吉濬氏ご私かに許し且つ約する所があり年齡僅に二十四歲で英氣勃々たる時代であつた、發程間も無く後 **甲申の變亂** が起つたのでトムスクから引返し歸來北行錄ご題し北露南閩の國是論を建白したが偶々反對黨の嫉視を買ひ讒者の乘ずるところなり明治十八年六月全羅北道寶城郡に定配されたが六年間を經て時赦の恩命に接した。同二十三

多忙な政局に奔走し

二十年六月には次殿講に還附し次いで議政府議案課主事に任ぜられた。日淸戰役の際は參和官として日本へ特派された時氏は兪吉濬氏こ共に韓國政府特派員こして一行に加はつた。歸來十三年十二月には正三品通政大夫外務衙門參議奏任官三等に陞つた。同二十八年には外部交涉局長、安義郡守、法部刑事局長特別法院判事こなつたが金宏集內閣の瓦解こ共に日本に亡命し或時は駒場農學校の講習生こなり或時は外國語學校の朝鮮語教師こなり農桑の道こ政治法律を研究し且日本語を學び、時運月歸國して統監府囑託農事調査員こなつた。同四十年元老派の代表者こして **李完用伯內閣に入り** 法部大臣こなり同年十月には日本國勳一等旭日大綬章を賜はつた。同年十二月には臨時署理農商工部大臣事務に轉じ從一品崇政大夫に敍せられ、同四十一年六月農商工部大臣に轉じ、同四十三年八月には大勳李花大綬章を賜はり同年十月には總督府中樞院顧問を仰付けられた、氏は人こ爲り溫厚寬和、客に對して能く談じ能く笑ひ、常に溫雅の政見を持して能く政治家の資格を盡し、日韓併合に就ては閣議を統一し民心を善導したのは世人周知の事である

紙幣僞造の張本人
淸津の寫眞屋

今回京都府下伏見在に於て大規模なる朝鮮紙幣僞造が發覺したこ

事發覺して逸早く姿を晦した主謀者久保永吉(三)は淸津大和町に居住し寫眞業を營むものにして家族は同地に現住し居れり、去十四日淸津日賀田某は其筋より嚴重なる家宅搜索を受けたるが多分同事件に關聯せるよりなららんこ

列車內賣酒値上

最近日本酒價格一般に値上の結果朝鮮線各驛立賣及び列車內販賣の日本酒賣價を從來より五錢乃至八分方値上する事こし二十二日より實施せりこ

狂犬に咬まる 京城

府三村洞三十三番地朴點石(三六)は二十三日午前九時龍山榮町を通行中同町二丁目飲食店松葉亭飼犬の爲め左腕を咬傷され其の筋に訴へ出で犬は目下檢鏡中なるが狂犬こ判明せば即刻撲殺すべしこ

機關夫の負傷

二十二日午後八時頃龍山機關庫給水線に於て第二、一四號及び二〇一號機關車に給水載炭を了へ入換の際機關夫金小申は誤つて第二〇一號機關車に觸れ右手指より切斷されたるが生命には別條なしこ

赤痢發生

京城府竹添町三丁目二十五番地金德俊(四五)は二十一日アメバー赤痢こ診定セブランス病院に隔離さる

運動界
大田對鐵道軍 庭球試合擧行

龍山鐵道軍こ大田軍この庭球試合は二十四日午後一時より大田榮町の朝鮮興業株式會社コートにて擧行せらるべく鐵道軍は同日午前十一時三十五分著列車にて著田の豫定にて大田軍は連日火の出る如き練習を續け居れり

本日溫度(午後二時)

▽京城 華氏八十八度(本社測候局)
▽仁川 同 八十六度(本社支局)

灯頃

宇都宮司令官夫人が釜山に上陸した時、出迎ひの古賀副官に『新聞で見ると糖尿病がまた惡さうですが』と第一に問ふたのは宇都宮閣下の安否▲『イエ大丈夫です此頃試驗しましたが〇、二プロセント位のものです、六以下は病氣の中に入らんさうです』この答へ漸く安心したやうに『大阪の時には〇、九位はありましたからね』こ嬉しげに愁眉を開いたと云ふ▲虎疫豫防接種は一回の料金三十錢也だそうであるが聞けば接種液一瓶四十人注射の分量あるものが一圓だそうで警務總監部も極め付けの優良品でも二圓だそうである▲假りに二圓の分を使用しても一人前五錢ツタ五錢で濟むのに三十錢は些ご高過ぎる所つした理極なさはホントの實費でやつて貰ひたいとは或人の話

仁川期米

付七十錢追戰し八十錢迄上げ三十三 前場方の賣さに乘じて〇圓〇〇の目値段
寄付 四三、七九 止値 四三、五二 高値 四三、八〇 安値 四二、九五

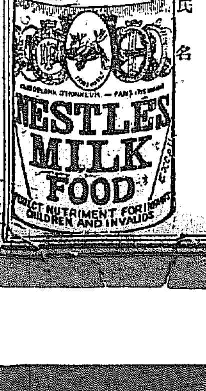
連絡船上陸客

木顯氏、吉岡ため、田中舒治、大西石泉、李少亭、三原安太郎、安こゝ子、同愛子、同榮一、三島郁、間遊、川上峰太郎、渡岩ちら、西人、三枝鋭三郎、中川善次郎、岩田銀三、山三秀、中西九一郎、田秦博、細木正治、三輪英雄、同子、同正江、同廉一、伊藤興、同篤つく、同たい、同たつ、同榮天、三田隆一、西川宗市、井上ます、石田順一、小林與右衞門、大坂萬、田倉ちよ、花田松江、小倉しず、…

曇後小雨

▲軍隊拂下被服類
特別賣出
新品軍隊式茶褐夏服 一組 三圓五十錢
同茶褐コール並に杉綾極太牛袴 一圓八十錢より三圓五十錢
同各種洋服 メリヤス、雜貨見切品
古品 各種 小倉 作業服 一組 二圓
其他 革具類 諸官衙拂下品 一切 多數 一圓均一式
京城府北米倉町 電話千百十二番
村上商店

ネッスルミルクフード
卓越セル効果ハ既ニ日本ニ於テモ充分認メラレ、ソノ需要ハ益々增加シツヽアリ
小兒虛弱者及ビ老衰者用強壯營養物病患者之福音
醫師諸氏ノ御推薦ヲ蒙レリ
左記申込寄御切拔の上御住所御姓名御記入金十錢郵券(送料包裝費こして)御封入被成下候はゞ見本包一個御送付申上候
茲許郵便切手金十錢也封入候間ネッスルミルクフード見本包御送付相成度候
住所 氏名 年 月 日
横濱郵便局私書函第三〇四號
ネッスル及アングロスヰス煉乳會社行



▲冬物開荷▼
御問屋 釜山 今野老山商店
メリヤス、帽子製造、毛織物、及綿布類、加工品全般
日品
▲相場表は御申越次第進呈仕候

胃腸藥
タラコンの眞價
◎村井弦齋先生 發見のタラコンが胃腸病に卓效あるは世間識者の確認せる所であつて之を運用すれば弛緩せる胃腸の筋を引締め其活動を旺盛にし胃液の分泌を整正して消化を好くし、腸の蠕動吸收を順調にして便通を整へ從來不治の難病こして醫師も匙を投げた胃擴張、胃潰瘍、胃酸過多症を始め腸の諸疾患等あらゆる胃腸病に靈驗あることは既に幾萬千の重症者を救ひ得たる事實に依つて證明せられて居ますが更に今般東京帝國醫科大學教授及同大學病院藥局
◎近藤藥學博士 製劑部長松田秀松氏がタラに就て研究せられた記錄に徵すれば急性は勿論慢性の胃腸病を根治し食慾を進め消化を補け健康を增進するこ確實で即ち科學的に其卓效を立證せられました斯く實驗上にも學理上にも靈驗卓效を認められた胃腸藥は古今東西曾て其比を見ず藥界史上に特筆大書すべき新福音であつて吾國の深く光榮こする處であります
藥價 散藥箱入各五十錢。一圓廿錢。一圓五十錢。五圓 送料 十二錢。海外四十五錢……(各藥店にあり)……
本舖 東京小石川下富坂町廿 無量壽藥園 (電話小石川二〇九六 振替東京一〇〇一)

眞鍮品鑄造
御下命通リ迅速安價ニ出來マス
喋番。取手引落類其他何デモ
京城本町一丁目
金物商 佐野彦藏商店
眞鍮品鑄造工場

…では安の雨模樣に實氣を挽き先四十三圓七十五錢乃至十丁安に寄

第五版

營口特信

神社建設問題

營口神社建設の問題は數年來の宿題なりしが十六日夜委員會を開き寄附金維持金の全部を提供して工事着手に決する事出度き事と言つべし

簡閲點呼

滿洲營口最初の簡閲點呼は十七日營口小學校にて行はる會合者沿線の者を合して百二十名執行官は山中佐補佐官坂井中尉營地にては山川警務署長石井營部內田在鄕軍人分會長外有志多數の出席ありたり

錦州にも虎疫

錦州に於ける虎疫は昨今八殺子同附近地方最も猖獗を極め最近四五日間に三四十名の死者を出だしたるも支那人側にては徹底的の防疫設備なく唯石灰を撒布するに過ぎず患者に對しても交通遮斷をも命ぜざる爲め益々蔓延し寒心に堪へずと云ふ

虎疫患者數

營口の虎疫患者數調査によれば十八日迄の分支那側死亡七百五十七日本人は初發以來十二名中全治退院三名死亡六名現在三名なりと

釜山輸送狀況

鐵道院釜山派出所

七月當所に於ける貨物輸送成績を前年同期に比較するに發送噸數五、四七六噸にして前年度の四一七五噸に比し一、二九九噸（三割一分五厘）の增加なり前年度に在つては天候不良且降雨多く船舶の積戾し及び荷役不可能等の爲め著しく荷役効程の低下を見るの止むなきに至り本年は雨季既に去り幾分荷役の支障を免れし不順調に經過せし爲め輸送を嚴正に支持し當局の英斷の

米運賃陸上撤廢

に對する輸送力伴はず當業者の希望を滿たす能はざりしも如上增加を見るに至れり到着噸數は前年度の二、二一六噸より一、九一一噸に降下し三、〇五噸約九分七厘の減少なり之れ主として

包裝用叺及び繩

の入津減退に依る而して收入金は前記の米の陸上運賃撤廢の影響を蒙り著しく豫定額を減じたるも尙ほ三五、五五七圓を算し前年度の二七、八三八圓に比し七、七一九圓約二割七分七厘の增收を見たるは海産食糧品の小口扱及び大阪麥諸雜穀の前年度に比し運賃率昂進せしに因る

發送貨物中の

主要品に就き其推移を見るに籾米は三、一八八噸（一四、〇一一圓）之れを前年度の一、五九九噸（一〇四七五圓）に比し一、五八九噸（三、五三九圓）の增加なり本品は引續き食糧問題の宣傳と共に價格漸騰し方なるに拘らず益々移出氣勢を促進し折柄本月二十四日以降陸上運賃撤廢の發表後は鉛送政策附大せしも

如何せん制限輸送

の下に在つては斯かる多數量の荷捌に對し荷主の滿足を買ふべき者なく大口物は關門博多糸崎尾道乃至阪神を中繼して需要地に近き鐵道運賃全廢の恩澤を利用せしむる向勘からず本月中陸上無貨車間七日間に於て一、〇三〇噸を輸送し上記米の輸送噸數を本月中に於ける取扱總噸數に對比せば五割八分を占むる尙且つ當地米の荷捌に對しては如上不如意を免れず今や鮮米の抱擁頗る手痛きなり八月に入りては七月程の盛況を見ざるべきが

鹽干魚の移出は

六三六噸（三、六三五圓）にして前年度の六二五噸（二、七四六圓）に比し一一噸（八八九圓）の增加なり本品は相場減弱需要一段の不振商狀なるも來月に入りては活躍を呈すべく

海産の諸肥料は

二四九噸（一、五五四圓）にして前年度の二二七噸（一、零三六圓）に比し數量に於て同伴せり諸海藻は米價の騰貴に連れ布海苔の需要頓に加はり未曾有の高値を唱へ五二八噸（七、七八零圓）を算し前年度の四零三噸（三五四零圓）の增加なり其他二四、二零圓（に比し一二五噸

前年と大差なし

到着貨物中の主要品たる包裝用叺及び繩は二六一噸にして前年の五九六噸に比し三三五噸の減少にして半數に滿たず本品は市價一枚四十錢乃至五十錢を稱する

未曾有の高値

なるに拘らず如上不振を來せるは農繁期に際し米價の前途益々好望にして本年度產米增收に原念せる蠶絲其他副業の生產減少の影響ならんか

砂糖は六月來の

亂高低に萎縮し當業者間の移入手控へとなり前年度の三四五噸より六二噸に降下し實に二八三噸の減少なり引續き入津旺盛なりし木材亦一二三噸にして前年度の三二九噸に比し二〇六噸を減少せり

獨り綿布類は

三六一噸を移入し前年度の二〇七噸に比し一五四噸の增加なるは相當活躍思惑買の結果ならんか其他一般不振なりき（釜山）

長崎大連間に海底電線敷設

佐世保大連間の現海底電線は故障頻發し月滿通信連絡に支障を來たしきのみならず朝鮮線經由の爲め鮮內地間及び朝鮮滿洲間の通信に至大の障害を生ずるを以て從來當局者に於ては朝鮮經由特別線及び無線電信架設等の計畫ありたるも何時豫算の關係上延期となり居たるが今回は政府の施設を待つ事は

滿蒙開發上

大なる支障を生ずるものと爲し關東廳と協議し決し長崎大連間海底電信敷設計畫を成し其の工費二百五十萬圓は滿鐵より支出し遞信省と關東廳とにて滿鐵に支拂ふ契約の下に工事着手は材料の蒐集其他に時日を要するを以て明九年一月となるべきも着手後は工程を急ぎ九年中に完成の見込なりと工事一切は遞信省にて直營し實地調査及び陸上地點等も既に夫れ〳〵決定した

滿鐵より買受

り之が滿鐵は該線竣成の上は年々七朱の利子を以て之れを管理局に貸與するの形式の下に適當時期に於て管理局は之れを買受くるの契約なり該工費は滿鐵の社新募集の社債三千萬圓中より支出するものにて諸事業の擴張多端の際に於て滿鐵が斯の巨額を低利息にも足らざる七朱の低利を以て本業以外の海底電線工事に對與する事は滿蒙開發の立場より出發せる新政策の英斷を謝せざる可からず工事に要する諸材料は英國に仰がざるを得ざる事なれば該線開通は來年五月頃なるべし該線開通の上は大連日本間電線は新舊海底線二線と

大連東京直通

線の三線を有する事となり通信能力は非常に增加すべく然る上は大連東京直通線を切斷して奉天東京直通線となすの計畫なり即ち奉天を中心とする周圍都市の急激に發展するの趨勢に鑑み奉天東京直通線の開通は遼陽以北の通信界に一新改革を與ふべし或は大連東京線を現在の儘に存置し高能率の新海底線の開通に由りて常に輻湊に苦しみし奉天局發著電は多大の緩和を見るに至るべしと

留紙幣の前途

（下）甚しき不利

されば昨今に於ける支那商人の執りつゝある方針は大體東支鐵道の需用の加減を計り其買ひ始むるを見れば市價を引上げ其止むを見れば直ちに下落せしむと云ふ狀態に在り而して多數の東支從事員に支拂ふべき給料をして舊紙幣を公表せる結果は市場のシベリキスの市價を暴落せしむる一方にして現在にては舊紙幣の二千百臺を唱へ居るに反しシベリスキは實に四千幾百と云ふ次第なりされば オムスク政府に於てもシベリスキの市價は取も直さずオムスク政府の信用如何をトするものにして重大なる關係を有するが故に之れが善後策として前年米國に於て問題となりたる物をして現在僞造多く且僞造し易き現にシベリスキに代へむとし同時に彼のケレンスキー大札券の場合によりては通用を止め印刷紙質共に信用ある者に代へ以て幾分にても市價の挽回を圖らむとし已に幾分哈爾賓に送付し來れるも支那人が一手に占有して市場に出さざるとも唱へられ或は近く送付し來ることも稱せらる・が何れが眞なるや今俄に信じ難きも何れにもせよ政府が米國の印刷券に代へむとするは事實なるべしされば果して新券の市場に現はれたる曉は如何と云ふに變遷の趨勢よりして幾分市價を持ち直すべしとすれば同時に舊券の下落を免れず就中市價を持ち直すとすれば如何なる手段に出ずるに至らんかと稱せらる・も此の橫暴なる支那人の魔手を脫し得る策を講せざる以上は今日と大差なきに至らざるかと稱するものあり此の際斯の如く問題は大に研究する必要あるべきなり（哈爾賓）

家畜狀況

雜草亦殆んど枯死し一崇晩秋の觀あり農民は家畜を養ふに食なき穀類の不作に依り多期飼育の見込みなきの爲め爭ふて放賣しつゝあり殊に耕牛は牛枯の然も艱來に汚染せる雜草を與へらる・と飲料水不足とに依り胃腸を害し斃る・も續發し飼育主の恐慌一方ならずせめて斃れぬ先にと一日を爭ふて賣り急ぎを爲し價格の如きも非常なる暴落を來し五割乃至六割安となりたるも土着民は更に之を買はず自然他道より買手の來るを待ちつゝあり目下機に乘じて入り込みたる牛馬商人若干あり近き一例を以てせば沙里院市場に於ては從來開市日の出牛五百頭內外に過ぎざるもの近には五百頭以上の出牛あり價格も亦先月迄百五六十圓のもの僅に六七十圓位に暴落したりと云ふその他鷄、豚の如きも大抵半額以下に暴落せり

飲料水狀態

全道の飲料水は井水又は流水を使用し居るも目下流水皆無となり僅かに井水を以て便宜し居るも之れ極度の缺乏を來し專用井水の如きは自家用の外他に分水を爲さず堅く閉ぢて他人の使用を禁じ爲めに夜間盜水するもの多く或は發見せられて爭ひを惹起するの間々あり連日の照り付けの爲に市中は塵芥多くに撒水を爲す能はず不潔なる事限りなし實に悲慘と云ふ可し

黄海道の旱害狀況概要

仁川商議調査

仁川商業會議所は黄海道一帶の旱害狀況調査の爲め調査員を實地踏査せしめつゝあるが其の報告の概要左の如し

穀物狀況

一道內の旱害は實に慘澹たるものにして穀類初め其他の植物も殆んど牛枯の狀態にあり就中畑作に於て被害甚しく平均三割以上の收穫は得難きものと想像せられ居れり殊に粟及び豆類の被害大なり、水稻の被害も亦大にして延白、信川、安岳郡等は植付不能のもの多く大體に於て夥多の減收を見るべきは無論にして樂觀派の主張する處に依れば目下の狀況に於て五割方の收穫を得可しと云ふも悲觀筋に於ては三割以上の收穫は望み難しと主張し居る寧ろ後者の說に近からんと想像せらる而して道內決して一樣ならず一般より推して黄州、鳳山、延白郡を中心として以東は僅に望みあるも以西は旱害殊に甚だしく延白、安岳、信川、殷栗、載寧の各郡及び海州郡の一小郡は殆んど全滅に近しと云ふも過言にあらず但獨り載寧及び鳳山郡の一部は載寧、江馬、洞

蔬菜の狀況

從來蔬菜の如きは他道より供給を仰ぎたる事なきも昨今蔬菜園に其の影を見ず全く枯死し盡したる爲め自然他道より移入を仰ぎ以前の八倍乃至十倍の暴騰を來し尙且つ大抵容易に得難き狀態にあり

建物會社創立

奉天有志により唱道されつゝある大陸興業會社の進捗思はしからざるより他の方面に於て五十萬圓程度の建物會社を創立し以て目下の急務に應ずべく計畫中なりしが該計畫は資本少額の爲め活動に不便なるを以て今回其の資本金を二百萬圓に增加し四分の一拂込を以て事業を開始すべく發起者中に於いて決定したれば近く創立事業を見るべし

京城日報社
避暑地投票用紙
道名　地名

商況

株式

東京現株

至急電報　▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込	二十三日中値
鮮銀	一〇〇・〇〇	△二四二、〇〇
同新	五〇・〇〇	△一八一、〇〇
東電	二〇・〇〇	△六〇、五〇
東拓	五〇・〇〇	▲一一三、〇〇
同新	一二・五〇	▲七三、〇〇
殖銀	三〇・〇〇	▲八六、五〇

東京株式

至急電報

銘柄	二十三日前場大引	前日比較
東株	三〇五、五〇	二、四〇安
同新	二九三、九〇	一、五〇安
滿鐵	一八四、〇〇	八〇高
同一新	一六一、九〇	同
同二新	一二二、七〇	同

大阪株式

至急電報

銘柄	二十三日前場寄付	前日比較
大株	二九三、一〇	……
同新	一九一、一〇	……
日郵	一八一、九〇	……
同新	一三六、九〇	……
商船	一八二、九〇	……
同新	一三八、九〇	……
鐘紡	三六五、〇〇	……
同新	三四五、五〇	……
東紡	一五三、九〇	……
東糖	一五七、九〇	……
堂米	一五七、九〇	……
上取	一四八、七〇	……

京城現株

標準値段　▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	時價
仁取	二五・〇〇	一六〇、〇〇
朝郵	二五・〇〇	四〇、〇〇
電興	一二・五〇	二〇、〇〇
皮革	二五・〇〇	二六、〇〇
東畜	一二・五〇	一五、〇〇
朝紡	一二・五〇	二八、〇〇
朝紙	一二・五〇	三四、〇〇
商銀	五〇・〇〇	五八、〇〇
同新	一二・五〇	一六、五〇
滿毛	一二・五〇	▲三九、五〇
滿糖	一七・五〇	▲三四、一〇
鮮煙	三〇・〇〇	二七、〇〇
輕鐵	五〇・〇〇	五八、〇〇
鮮土	三・五〇	二二、八〇
東亞	二・五〇	三六、〇〇
葉貨	三・五〇	三七、五〇
仁倉	三・五〇	一六、五〇

大阪は機會待

何かの機會に觸れて一吹きあり〳〵も其相場は長く保ち難くて恐らくは無活氣商狀に還り易き點よりすれば尙貴一貫の時代にあらざるが如く見ゆるに反し安値は躊躇下落れるのみか單に賣方の挺入れ以外に於ても潜勢力の侮るべからざる傾向の看取し得らる處は又漫然たる買出動の危險を感ぜしむる結局一般の人氣狀態は然も相場その者は各種好惡材料に囚はれつゝあるの事は不透明を招致し事こなきの已むなき事にて値頃の點にては騰落何れにも一度何れかの機會に觸れては現在保合を破るべき地位にある爲め何にせよ他日の大放れを抑へる事情にあり而して取扱ふ好材料を好材料として仕手を侮ぐ人氣潜ふぎ居れる點は却つて機會を受くべき方向の局きが故に氣配觀よき點は寧ろ危險至極と云ふの外なく斯くて一般の人氣狀態は機會待ちの姿なり

東拓殖銀中心

一氣に二百圓迄上伸せんずる氣勢を示したる仁取株も株券發行後の銀行供貸出し手控への方針を執る金融增加の期待も外れ依然各株に於ける百六十圓當地に於ける仁川るより其仲力を阻止されし形となり二十錢を高値に上げて稍下押し六圓株は東亞煙草も亦金融上の氣味となり乘り人氣に逆行し減らの影響を受け人氣の儘く手詰めの買物が餘儀無くされ寧ろある氣味あり一般人氣は漸く東拓鮮銀殖銀に集まれるが當地にての買物皆無の狀態にて各店共內地への注文電報に忙殺されれ居れりと

大阪竹原商店特約　東京山一合資會社特約
公債株式現物賣買
新田株式市商店
京城櫻井町一丁目　電一八八一・二三九〇

殖銀株躍進

殖銀株は昨日東京現物中値八十四圓と報じ前日に比し四圓方昂騰したるが右は同行社債發行後の活躍を見越せる爲めなるべく政府に於いても物價昂騰の救濟策として金利の引上は困難なるも通貨の收縮は現下の情勢を緩和するに力あり之れが爲し地方資金吸收職工賃金の資本化對外放資滿蒙朝鮮南洋方面の植民地放資等種々の對策を講じ居れるも前三法は實行稍至難なるに反し滿洲朝鮮等への投資は比較的有利にして且つ容易なるより滿鐵東拓鮮銀殖銀等の債券に應ぜしむるは多少通貨の資本化と共に一部收縮を來す所以なれば政府の筋より其の應募を勸誘中なりと云へば此の意味より殖銀の如き盛況に先ち既に殆んど豫約濟こ云ふ如き盛況にあれば此等も同株に對する買氣を喚りたる一因ならんか云ふ

滿蒙毛織奔騰

滿蒙毛織株は一昨日迄三十四圓五十錢より五圓處の取引に過ぎざりしが昨日東京入電に依れば一躍五圓方の奔騰となり三十九圓五十錢よりの四十處を唱ふるに至れるものゝ如く之れが原因としては目下の處尙不明なるも久しく鬱薬となり居れる彼の東京毛織若しくは日本毛織との合同問題再燃せしには非らざるか然らずとするも同社は一ケ年六十萬碼の製絨能力を有し陸軍省の千住製絨所より貸下げられたる機械類も既に夫れ〳〵奉天天津の各工場地へ輸送さるゝ運びとなりたれば一般毛織物の昂騰と共に相當人氣を呼び居れり

商銀株無商內

商銀株は最近其の賣買を聞かざるが增資後の新株は十六七圓處を唱へられ舊株は增資氣構へに一時六十三四圓處迄買進まれしも新株落ちと共に五十八九圓を唱へこなれるが浮動少なき同株なれば或は時價以上の暗商內なきに非らざるべし

本日の商內株

瓦斯津土地三十二圓にて二百枚東拓百十五圓五十錢より五圓迄二百十枚▲同新七十四圓五十錢より一圓迄二百枚▲電興二十圓より五十五錢にて百枚▲滿蒙三十五圓迄三百枚▲殖銀八十五圓より一圓迄三百枚▲東亞新三十一圓より七錢にて百枚▲鮮土二十二圓五十錢にて百三十枚▲仁取百六十圓五十錢にて二百枚▲朝紡二十八圓五十錢にて二十枚▲葉貨三十七圓五十錢にて二十枚

北濱だより

鳴物をウッカリに買つてはならぬと警戒しながら買心地の好くない現況では考へが未だ矢張り買ひ人氣狀態となつても買註文を引込める▲靜なくこも相場はヂリヂリと引締めて來るより外には行くべき道がないらしい▲ドノ方面を覗いて見ても物價調節策の實行如何が話題に上つて居るやうな有様では買つて見ても利喰急ぐ傾向もある▲結局殘されるものは賣玉が多い模樣なので何れ一度は惡うした賣玉が一杯煎れの强襲も行かねば收まらぬ▲兎角人氣の裏を行き易い相場こしてはウッカリ侮ごつても居られぬらしい▲現在の相場はドラ息子相場だからウッカリ戾れば叱かれるなんて濟まして居る向もないでもない

◇二十三日前場

寄付	止め	高値	安値
四三、六九	四三、八五	四三、九〇	四三、六五

◇公定相場

一節	二節	三節	四節	五節
四三、六九	四三、六九	四三、七四	四三、八五	四三、八六

◇出來高　二十六萬六千四百石

◇値段（當限・中限・先限）　四十三圓八十五錢　四十三圓六十九錢

鮮人筋好く買ふ

前日の阪地止安を無視して六十九錢と三丁安に寄付六十五錢突込しも押目は鮮人筋の買氣旺盛を極め大阪前寄三十八圓二十九錢と持合ひに移りにも頓著せず十九錢こ持合移りにも前日の高値を上せし大引せり目先利喰ひに場面の形勢ヂリ〳〵九十こ八十五錢迴りせしが小弛みの雨量不足に鮮人筋の買氣を再燃の結果にして此機先阪地の反撥を移で況か又々四圓臺に躍進せんず氣勢を含み弱氣も四十三圓臺は正米こ探算上段の控へ引返しの振合ひある丈け目先が早ち數人氣も今日迄に略は出盡したる機先不充分なから平安黄海京畿各道の旱魃地に潤雨あり或は程度迄作柄の見直しするに連れば今後の況の判明する、に連れ其反響現はれ來るべし

米況

▲殘らドラ息子でも何かの動機で改心せぬものでもないから此點をも豫め考慮の內に加へて置く必要あろうかと

東京期米特電

●二十二日後場　當限寄付　三十八圓二十七錢　中限寄付　三十八圓八十一錢

大阪期米特電

●二十二日後場

寄附	高値	安値	止め
三七、五九	三七、五六	三七、五六	……

（日前場　…）

●二十二日後場

寄付	高値	安値	止め
三七、三六	三七、四五	三七、二八	三七、三六

●正米變らず

神戸期米特電

●二十二日後場

寄付	高値	安値	止め
三七、一六	三七、一六	三七、〇五	三七、〇五

仁川期米

二十三日前場（安保合ひ）

前日引際强硬に打止めしも引跡阪地の減切安を移し今朝の天候は東の收風なるも雨足速く或は雨近かを恐れし嫌氣投げも現れて人氣は惡化して安唱へなりしが立會は當中出ず先六十九錢より七十五錢こ上走りせしも戾りは㋮㋒㋑仝の買物現れしがく買向ひしがヂリ安の六十五錢こ下押せしが押目は相變らず鮮人筋の買物衰へず七錢こ締りて引

▲第二節　當中出來せざるが先六十七錢より五錢こ下辷りせしも押目は鮮人筋の買物衰へず

▲第三節　當中出來さるが先七十錢こ氣丈に引外底堅く七十錢こ益々强硬に寄付き一錢十五錢こ弛みしが押目は相變らず賣氣衰へず盛返して引

▲第四節　當中出來不申先八十錢より㋮㋒好く買九十錢こ下押し五錢收目先利喰ひに二錢こ下押し五錢こ返じて持合ひに引

▲第五節　當中出來不申中因のパイカイに四十三圓八十五錢先㋮買に九十錢こ始めしが利喰物現はれ五錢こ下押し押目は相變らず㋮㋒仝好く買七錢こ引締まり五錢こ採合打止めたり

市場雜觀

雨待ちの雨で昨前場は百五十丁落ちたから天道樣も之で顏立ては濟む理だが同じ降るなら今少し降りて呉れたら旱天熱に浮された强氣の頭が冷へたであらうが何隱雨の量が尠ないので旱大病の再發で相場は安値より六十丁高の八十五錢こ跳返し値か三丁押しの二錢こ昨後場は打止めた此の調子では雨相場も一時の夢で又本の高値に戾りそうである併し其處が相場で高いこ思いて買へば安いかも知れないが內地も十月限迄は買現筋が乘替調子で買進んで居る振合で各地好調氣を齎らしても存外底堅く下進り勤々もすれば期近高を示さん形勢もある十月限になると理想買りでも中々容易に崩れ退かんこ見へて鬮平の崩取り主義も妙味が薄い理想一偏の賣方こ云へ侮り難い處もあるので當市場にしても中々鮮人〳〵こ云ふて居るが現在の鮮人は內地人以上[illegible]な手を取つて高値は利喰し押目を狙ふ態度は如何にも侮り難く前日の暴落でも鮮人筋が四十三圓三十錢臺から〻場八十臺に買上げる勢は實に熾烈を極め其商內も前場にて二萬一千百石の大出來高を示して居る去れば從來の如きマバラ殺しの的の買向いは中々出來難いこ或有力者は語つて居るが何を云ても此の鼻息の荒い事は成金鮮人筋たが現在の正米採算から論ずれば決して買方が理想で賣方を現實こ云ふ事は出來ん本日も取引新標準米四十四圓見當で商談が出來て居るから今之れを受取るこ云へば百丁は樂に鞘が惡るい左れば內地との鞘は制か高くても正米事情から論ずれば四十三圓臺を割る事は至難であるこ云ふて居る向もあるが又一面には勿論正米の採算から云へば定期は割が高いこ云ふ譯ではないが現在の正米が高いので內地には斷然不引合いで此頃一叺さして輸出されて居らぬ其上仁川の在米は昨年の本月こ對照すれば玄米で壹萬三千石以上の多額を示し其他雜穀にしても大豆二萬五千叺小麥で壹萬四千袋粉米で二千五百袋滿洲粟の如きは壹萬二千五百袋も多いのだから無茶な高値は望まれない自然正米から下げて來る事になりはすまいか八月限の取組四千四百五千石も苦もなく渡しもすれば受取もするらしい賣方は㋮四千百五十石罷三百石買方は㋖三千五百石㋒六百五十石㋱三百石で何れも有力者揃いであるから之れで濟むでしようが中先も弗々賓米に化せん傾向があるから心にない米は買へないこ云ふて居る向もある

下關米取引所仲買
彌　桝谷米市
多少ニ不拘御注文被下度確實ナル御取扱可申候尙當店ハ下關第一銀行住友銀行支店又ハ百十八銀行ヘ御問合チ乞フ

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目
仲買店
電話 長九〇五番 四四番 八三三番

京城正米市場

前日は朝來の雨にて人氣沮喪の裡にも見送り狀態を呈せしが降雨の區域廣汎に亘りしに拘はらず雨量不充分にて農作物に對する反響微弱こ噂させられ且つ沙里院其他二三の地方の通信は今回の雨量僅かに地下二三寸を潤せしのみにて跡天候照込まば却つて惡影響あらんこ傳へられ居れば之を耳にせし鮮人側は今朝頭上の晴模樣と再び人氣を高め來りしもの〻如く粉の如き十二錢五厘こいふ高値商內も出來せし旁精選米の呼値四十三圓こ降雨前に比し却つて强氣を含める商勢なり買人は一齊見送に商內皆無を告げ何れも約七八十錢の下唱へなり

白米上惱み

白米は原料この採算五十三圓近くに當れる今日小賣値は漸く昨二十二日より五十二錢に引上げたる現狀なれば如何に不引合に苦しみつゝある精米所こ雖卸賣こしては現在の小賣値以上に引上ぐる事能はず左ればこて小賣業者に利益の餘有を與ふる値頃にては賣應じ難きも無理からぬ事にて精米所の現狀こしては規模の小なる向き程苦しき立場にあるもの〻如く卸値は最高五十二圓最底五十一圓四十錢の間にて何れも平素常取引の客先に對し少數を限り賣應じつゝあり

南大門廻穀

仝谷小麥四〇〇叺仁川中白四〇六叺仁川小麥二九四叺仝谷小麥一五叺仝谷小豆三叺深川中白三二叺黄義州品碎米二七叺柾幌碎米三六四叺仁川白米一〇叺烏山白米三七〇叺

仁川正米市場

喜雨來の人氣で定期は百丁も暴落を演じたので正米市場も人氣は軟弱に傾き更に買手なく殆んこ無商內の振合ひを示したるが併し賣方こしても如何に雨が降りたこて最早や旱害は免かれぬのだから無暗に安く賣放つ向もなく只三四十錢の安唱へ位いたないので更に商談出來せざりしが其他雜穀は意外に不勢を唱へつつあるが之れも賣方見送りにて結局取引行はれざるが滿州粟は黄海道方の思惑熱薄らぎし爲一圓乃至一圓五十錢方の暴落を移し更に人氣引立たず一段の押目を見るにあらずやこ觀測されたり

各地正米（廿二日）

釜山三等正米 四十三圓八十錢
仁川 四十四圓 氣配弱し
群山 四十二圓 模樣（二）
大阪に於ける群山三等正米（二十一日）四十六圓五十錢

肥料石灰精米石粉
京城本町二ノ九　電話三〇五四番
大正石粉工業株式會社

綿布人氣引立つ

過般旱魃影響を受けて不振閑散を示せし當地綿布市況も昨朝來の雨に人氣稍々回復の機先こ米棉相場は支那輸出の見直しこ旁此處高値に減切高値に返したる勞此處三エー現物は安値四百八十一圓より急週九十圓に引返し先物又二十三圓こ三十錢方の反撥を告げ相場の立直りに連れ漸次望人現はれもつゝあり

雜穀類一齊氣直る

昨朝來の降雨は區域可也に廣汎に亘り雨量又少なかざるやに傳へられつゝあるも雨足の上がりかりし爲一時人氣の動搖甚しかりしが雜穀類も朝來の晴模樣を眺め人氣次第に冷靜に復せるこ同時に各手口共に弗々買氣を進め來らん傾向あり大豆の如き恢復望み難き地方多く西鮮地方にては粟の間作こして播種せるものに限り幾分望みを繫ぎべきのみにて全道の收穫總高は約三割減の二百萬石見當を豫想されは前途品薄こ高値を構ふる丈けに氣配頗る强く龍山物こしては西氷庫渡廿一圓五十錢南大門驛渡しの廿二圓を唱へられ夫れ以下の賣物なく之を降雨前の高値に比較すれば僅か四五十丁の安値に止まるのみならず跡更に幾分氣強き傾向を現はしつゝあり支那粟又同樣の成行きにて海城現物二十二圓五十錢跡在氣配こいふ商勢を示し此樣先或は降雨前の高値を上廻らんこする傭り難き振合なり其內小豆は他品に比し突飛に過ぎ既に內地より逆輸を見んこする折柄にて今回の雨は多少人氣に應へ河筋物の入荷を見るに至れる等今朝は五圓落ちの四十圓唱へこなれり其他一般に農作物に對する雨の影響を微弱こ見貓り居れる丈けに底意甚だ强硬ならも此際市況の鞘調に免かれ難き處にして人氣により物により相場の唱へ不同なりし務なり

株式出資者の一大覺醒を求む

▲此の上景氣の時に米や證券で儲けた遊金で債券や株券を賣入るゝとは最も時勢に適した利殖法であるが▲然し株券なるのたり新設會社の募集に應じたりする時には必ず一通り會社の營業成績將來の見込並に會社經營者の人物信用經歷など調べる必要がある▲この調査を怠るこ山師連の作つた泡沫會社に引掛つたり會社屋こ稱する會社製造屋のワナに陷つたり不都合な債券月賦販賣會社に關係したり株取賣買所照會こ關係する樣なものに欺られたりするのである既に失敗したものが多い▲夫れから株主の權利義務や會社の新設法や合併法や整理法なこは誰でも一通り承知して置く必要がある▲此等の事は經濟上經營上の相談こ取調の必要がある人々は遠慮なく本社へ申込まれるがよい本社は特にその道專門の學士連が賢な回答をして相談にも乘れば調査もする普通一件五十錢なれこ大至急を要する人は一圓を封入して問合さるべし三日以內に回答す▲無代進呈 ほその他詳細の規則を知りたき人はハガキで申込め

東京市牛込河田町十　振替東京九八九〇番
輕便經濟社

產科婦人科
二宮醫院
京城壽町　電話一二〇番
醫學士　二宮亮吉

公債株式現物問屋・信託
東拓新株　滿鐵株
△安全第一有望株の推奬
上場の東拓新株は四十五圓決定新子株の權利一株半にて四十五萬圓增資の四億圓內定なれば現在の時價は非常の安値にて前途の好望第一たる投資家の相談所たるを
弊店は確實自任致居候
京城永樂町弐丁目　電話壹四九八番
丸五商會　有田長

資本金壹千萬圓
頭取　安田善三郎
株式會社　百三十銀行京城支店
京城本町一丁目　電話長五八番　振替貯金京城一一九四三番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

株式
謹告
平和調印こ共に世界的大景氣が至る處に漲つて來ました株は如何しても爆發せずには居られません此際有利に御投資をなさらうとしても確實な取引店が見當らねこ云ふので此千載一遇の好機を見す〳〵取逃さうこなさる地方皆樣方の爲め是非御相談相手にならうこ此所に廣告を致しました何卒完備せる弊店地方部の御利用を願ひます
東京市日本橋區南茅場町四十八番地
公債株式現物問屋
橘商會
電話浪花　特長三九〇六番　長一六七四番　四八七八番　四五七七番
振替東京　四四
電信略號　（タチ）又ハ（タ）
◎營業案內及橘日報御申越次第送呈◎

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町二丁目（本町より入る中央）　電話一一〇二番

日本名刀傳　百四十

東京　田邊南龍講演

堀川の國廣（十二）

越軍の總大將謙信は戰の勝敗に頓着なく、敵將信玄を擊取らうと側面より甲軍の本營深く突進した。謙信此日の扮裝を見てあれば紺絲縅の鎧、萠黄繻子の胴肩衣を著下し、金光燦たる星兜の上を白妙の練絹にて包み小豆長光の三尺一寸の太刀を佩き放生月毛の駿足に打跨つたるその威風四邊を拂つて見わたりけり、甲軍の本營旗張りの中に床几にかゝつた信玄の扮裝は黑絲縅の鎧、金にて武田菱打つたる諏訪法性の兜を戴き黃金作りの太刀を佩き、緋の法衣を高く肩に絞り上げ、軍扇を以たその勇姿、實に堂々たる者、越後の須賀伯馬、山吉玄蕃は謙信の命に依つて深く敵の本營へ忍び入り旗張りの中に信玄の居るのを見て、掩て合圖の白旗を槍の穗先に差かざして高々と顫した。謙信之れを見て『それッ』と忽ち馬を躍らして乘込んだ、旗本の十二騎を續いて敵陣へ衝つて入つた、之れを見て信玄の旗本も二十騎ばかり槍襖を作つて之れを遮つた。謙信は一人側面から馬を乘入れ、三尺一寸小豆丸長光の一刀を以て信玄の兜目がけて『エイ』と打込んだ、信玄軍扇を揚て發止と受止める。謙信は衝つて九度迄斬付けたが、七度は軍扇を以て受止めたが、二太刀は受損じて肩先を斬付けられた、此時原大隅主人を討たせまじと槍を捻つて謙信を突いたが槍が外れて馬を刺した、馬が驚いて逸れる間に原大隅は大音上げ『妻女山より眞田、小山田の本隊が突陣せしぞ、これより味方は勝利々々、援兵が來た、味方勝利々々』と呼ばはつた、これにて甲軍は備を立て直したので越後の軍は退いたが、謙信公は無念千萬と後振返り〳〵引上げられた、妻女山の別隊と云ふのは初め二手に分けた甲州の軍で、此の軍が妻女山に達した時、既に本營の方で戰ひが始まつたので『さては敵に先を越されしか』と疾風の如く千曲川を渡つて越軍を挾擊さうとした、越軍の甘粕近江之を迎へて戰つたので、此時の川中島の戰ひも、つまり又々双方相引勝負なしに終つたわけであります。後は双方から力のある武士を出して角力を取らして角力に勝つた方が川中島を取らうと云ふことになつた、此の御話は後のことに此の講談には餘り關係がありませんから略しまして、川中島の戰ひのことは大略是位に致して置きます。

馬山に就て

警視北村晴澄氏談

馬山警察署長より平安北道警務部勤務に轉任せる警視北村晴澄氏は家族同伴此程馬山驛發列車にて赴任の途に著きたるが左の如く語る

馬山の將來に就ては尚多くの施設と奮起とを要する抑々馬山が名のみ高く其實の伴なはざる憾あるは現在の馬山、即ち新市街の構成が地の利を失せるに基因し舊馬山を閑却せんとしたのが馬山發展を振はざるに至らしめたのである現在の馬山と稱する

新市街は

元來商圏外の居留地であつた當時內地人の多數が强ひて之を馬山の中心地たらしめんとした爲めか馬山は二分せられた觀がある而して新舊兩市街を對比するに奧地を控へたる舊馬山は新馬山に比し物資の集散は勿論海陸の吞吐商工業の發展に至るまで依然として全市の中心を爲し居るも當初新馬山經營に無益の努力を爲さんより一括して舊馬山の經營に全力を傾注したならば人口一萬三千餘を有する現在以上の發達を爲して居たらう之れ

死兒の齡

を數ふるが如くであるが返す〳〵も惜しい事だ然し馬山有力者間にも此點に留意する者あり中斷せる新舊兩市街の連絡を計らんが爲め中間の鐵道用地附近に一の遊廓を設置し一面風紀を振肅し繁華なる街區となさんとする議もあるが其實現は何時か兎に角予輩が三年間在任の實驗に徵して馬山は海港として立つは可なるも天然の明媚なる風光、天與の好適なる氣候を利用して大なる

別莊地か

又は避暑避寒地として更に新しき發展を試むべきの得策なるを思ふ更に街路を整理し下水を通じ水道を敷設し進んで櫻松移植し一層の風光を加へたらむには朝鮮に於ける一大樂天地となり得可く五州鐵道の完成のみを空然として俟つを要せない

本田病院
京城黃金町三永樂町通り
院長 本田建義
生儀父病氣の急電に接し鄕里に歸省中の處廿二日歸院從前通り診察に從事致候

慶北桑苗植栽

大正八年度に於る慶北道內桑苗植栽數量は朝鮮產接木五百四十七萬三千三百本內地產接木百三十二萬二千五百五十五本計六百七十九萬三千三百五十五本實生苗朝鮮產百十萬三千百六十六本合計同上砧木朝鮮產六百三十七萬四千六百九十七本內地產百二十三萬本合計七百六十萬四千六百九十本にして何れも群島蠶業組合に於て共同購入したるが當業者直接購入したる者ありと（大邱）

暦　八月廿五日

月曜日（舊）七月三十日 九紫 つちのとみ 劍南 ▲赤口 ▲のぞく▲危

▼九紫▲冷靜に能く考ふべき日
▼一白▲不得要領に終り勝の日
▼二黑▲喜び事のある日なり或は目上の引立に遇ふやも知れず
▼三碧▲賑やかな愉快なる日にて或は嬉しき便りあるやも知れず
▼四綠▲福利を得るの日にて殊に仕事の娛樂ある樂しき日なり
▼五黃▲福の舞ひ込む日にして正しき事は萬事進んで行ふべし
▼六白▲ちよつと決心に迷ふ日
▼七赤▲鋭を收め銳を蓄ふべし
▼八白▲事態の如く物事スラ〳〵と順調に運ぶべき好き日

演藝案內

壽館 本町二丁目 電一〇五〇
▲浪界覇者桃中軒秀右衛門一行 當る廿三日二日目午後七時開演
▲空中飛行機 桃中軒秀松
▲寛永鑒の名刀 北部齋一三三
▲秋山清前半生 桃中軒秀久
▲快男兒 旭伯龍
▲故雲右衛門遺稿 秀右衛門
▲餘興『天下一品』雲進坊
▲奇藝大家物眞似 雲右衛門奈良丸樂遊樂鳶瀧月園車小園新內入道分ヨサレ前浪花節入都々逸小琴其他月種

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞會社代理店
當廿二日より特別興行『入場料普通』
○滑稽劇『西班牙の富豪』 ○『亞米利加經業師』
米國ヴァイタグラフ會社傑作 戰時劇『スパイ』全五卷 長尺
●日活會社本年新規大撮影 日本三大仇討の一 伊賀越三十六番斬 荒木又右衛門一代記 全七卷
古今無雙の大劍客其名を天下に轟かした荒木又右衛門の幼年時代より柳生飛彈守と率書試合をなし懇望により不多侯に仕官し後伊賀越に於て男の仇を討ちたる松之助、扇太郎以下の俳優が決死的最大努力に依り完成せる大作品に松之助の荒木又右衛門出演の場面は悉く御清覽に供す

浪花館 京城明治町 電話二六〇
落語桂都雀一行 當る十六日より毎日後七時開演
▲落語はなし 三遊亭花之助
▲掛合噺 桂女七
▲落語歌舞 遊亭良八
▲人情噺 桂五郎
▲落語音曲 櫻家太郎
▲落語香山ステテコ 桂都朝
▲長唄二朗舞 家都朝
▲落語珍藝百出 桂文小
▲人情笑話 三橋家文彌
▲大切音劇 柳家若子 遊亭圓
▲西川流振事 三遊亭美都
桂樂屋 一都出雀

未曾有の大好評 初日滿員御禮
日本三大仇討の一 伊賀越三十六番斬 荒木又右衛門
伊太利名優アムレトノベリ出演 泰西史劇 スパイ
料理 普通 大正館

壽座 京城本町 電話五七八
▲新派好美團一行 當る八月十九日より毎夜五時開場 第三回替藝題
▲佐藤紅綠氏作 亂菊 八場
一、由比の濱邊 二、池田作造宅 三、紋繪川急流 四、金井家庭園 五、同家玄關 六、日比谷公園 七、心字ケ池 八、金井家大廣間
▲喜劇 桶屋 三場
一、公園 二、桶屋喜平宅 三、桶大佐の宅
入場料特等金壹圓壹等金七拾錢貳等金五拾錢三等金卅錢

喜樂館 本町一丁目 電五九七番 有樂館改
當る八月二十二日より特別大提供
▲實寫 印度風俗聖跡
米國キーストン會社特作
▲滑稽活劇 浴槽の危難 全貳卷
米國ラスキー社作ヘクターターブル氏作マガレットターンプル女史脚色
人情活劇 異鄕の人 全五卷 早川雪洲氏 青木鶴子嬢出演 同邦人俳優
日活會社本年度新撮影尾上松之助十八番の騎一疑の術大蛇の術活蝦の術
舊劇 兒雷也 全三百五十五場
日活京都派が嶮山の深山幽谷を撰さして專屬俳優扇太郞以下武百數十名が大活躍せる空前の大忍術劇
○○一等金五十錢 ○階上四十錢階下三十錢 十日十五日土曜日祭日晝夜開館

文樂座 本町五丁目 電二 二八番
▲喜劇スズメ會男女優團一行 當る廿三日（四回替り藝題）
▲笑劇 若い歸る 貳場
▲喜劇 芝濱革財布 三場
▲喜劇 子は寶 四場
▲笑劇 文子遊び 一場
一等六拾錢二等四拾錢三等貳拾錢

◆電話讀物 本町二 釘本商店 東亞電八五五番

お乳の出る藥
タツプリ出る藥
御産すればお乳が出るに定まつて居るに世の中に乳が出ないとか又は平素不足勝で難儀して居らるゝ方が多い殊にコレラ夏分は牛乳ミルクが忽ちの間に腐敗する爲に赤兒の胃腸を傷め可愛我子を育てる兩親の身にとつてこれ程困る事がありませうか今度苦心の上發見したる飲み易くして不思議に出る藥（乳の母）を發見しました乳の爲に心配して居らるゝ方は一時も早く左記へハガキに（乳の母說明書を送れ）と書いて差出しになれば誰にも解る委しい說明書を直樣御送り致します（善は急げ今スグに）御物あり乳の母といづみやに注意
大阪市東區東雲町電停前 東京下谷西町井上神社側 乳の母發行所 いづみや藥房

流經新藥 レスグリン 月經
閉止四五ヶ月以內に確實の流經作用をなす用法に應じ容易に優越す 目的を達し其効果他藥に優る 藥價一瓶一圓廿錢送料 手數料一圓增說明書送 大阪北區曾根崎上一丁目三六地 常盤藥院 振替大阪一八三七〇番

自動車
開祖東洋第一番の本校卒業生は運轉手技師販賣員として都會に海外に活動す甲種運轉手養成每月授業開始其他技師科設計及成功責任校外生募集校則送呈
東京自動車學校 京橋東京市岡町
大阪自動車學校 大阪市中島町
福岡自動車講習所 福岡市福岡

りん病 急性慢性を問はず新發見の新藥を配合せる淋滅を御用ゆれば全治速なり藥價一圓四十錢二圓七十錢、四圓、送料不要

特製品 ルーデサック
A十個五十錢 B十個九十錢 七十五錢女用三個 廿個一圓 變形一個 廿個以上郵券（三錢）代用 送料不要
京城黃金町三 振替京城三二七二 山田文殊堂藥房

▲**債券**▼
關東都督府認可 公債債券月賦販賣
大連市西通二丁目二十二號地 大連債券株式會社 電話長一五一四番 振替大連二三〇〇番
勸業債券高價買入 營業案內無代進呈

珍書 熱狂的歡迎 見本入用ハ三錢切手五枚送付アレ直ニ密送ス 大阪東區上本町二丁目 櫻花堂

牛皮上等スレッパー 壹圓八拾錢也
皮製スレッパー 壹圓五拾錢也
朝鮮特產ワレグスレッパー 五拾五錢
重丹スレッパー 八拾五錢也
スレッパー製造元 京城明治町（電一八參三）古賀喜商店

穀物、海產物、綢緞、布木、紙物、皮物 其他 內外貿易並に委託賣買
釜山府大倉町八ノ五 主一商會 電話三四五番 主務 崔演武 孫永詢

稻麥扱
東京本所長崎町三 日本發明獎勵會

胃 胃病良藥

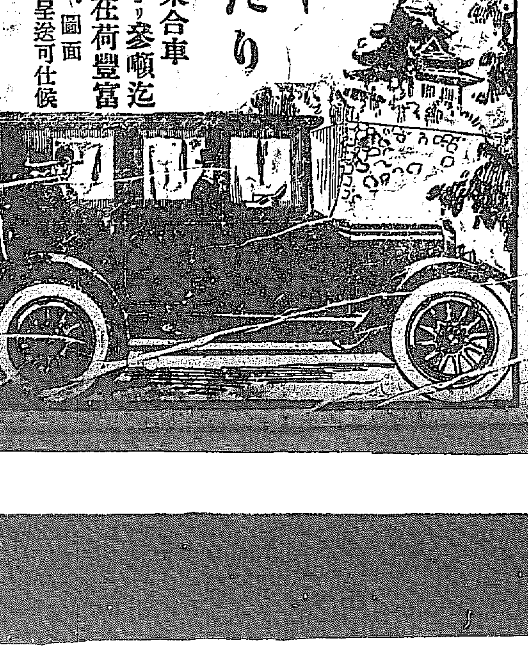
藥は必ず思ひ立たる時買玉へ

夏ノ 夏の氣候は、自然と人の胃を弱らし筋肉が弛んで、平素食物が進まず身體が倦怠なる、殊に胃の弱い者は尙更である、夏に水アタリ、食アタリ、コレラ、赤痢、暑氣アタリ、腸チブス、等胃腸に關する病の多いのは、其適例である、胃活は時勢の進運に伴ない其內容をも改善し內科專門醫學博士、帖佐彥四郞先生が、配劑宜しきを得胃の諸症に對して顯著なる効能ありて賞讚せられつゝある藥でありますから胃活は如何なる家にも無くてはならぬ家庭の常備藥である
定價一圓、五十錢、三十錢、廿錢、十五錢、全國各藥店ニアリ 但一圓分ハ徳用ナリ 本舖 東京、大阪 山田安民藥房

賀來化病院 內科 小兒科 入院隨意 每日五名を限り施療す
醫學博士 古城憲治 金澤醫專卒業 打田義芳

釜山 海產物商案內
海產物肥料 委託賣買貿易 支那貿易商 中俊支店 釜山南濱町二丁目 電話長四六七番
海產物問屋 潜水器漁業 西野商店 釜山南濱町一丁目 電話一三九番
海產魚肥料問屋 上浦商店 釜山南濱町一丁目 電話五八九番
海產魚肥料 委託賣買問屋 牛島商店 釜山南濱町二丁目 布谷嘉七 長電話五七〇番
海產魚肥料問屋 守谷商店 釜山南濱町一丁目 伊藤庄之助 電話三三番
潜水器漁業 鑵詰製造業 海產貿易商 委託問屋 山中商店 釜山南濱町（電話七四六）

Overland TRADE MARK
此れぞ オバランドの本領たり

馬力最高 經費最低
●乘合會社を發起せんとする人は是非共一應オバランド車を研究あれ
○其車輛堅牢、機關完全にして然も揮發油、圓滑油消費の他車に比し極度に少量なるは實地使用者の悉く證明せらるゝ處たり
ゼーエッヂーモリス商會 京城府貞洞拾九番地
ウイリスオーヴァランド會社
◎幌型、函型、乘合車 荷物車壹噸ヨリ參噸迄 各種在荷豊富
◎說明書、見積書、圖面 御申越次第無料呈送可仕候


紳士方の整美に
ホンノリ色白くなる
レートフード
◇皮膚美を增進するレートフードの化學的作用は厭味でなく自然にホンノリ色を白くしお顏剃後に荒れを防ぎ色艶を生々とす
本舖 東京 大阪 平尾贊平商店

ころばぬ先の杖として社會の信頼を得たる懷中の良藥
衛生口錠 カオール
精神を爽快に 元氣を旺盛に 遠足旅行の時 惡疫流行の時 汽車汽船電車に乘る時

袋入十錢、箱入廿錢 五十錢、一圓、匂玉形廿五錢、鞄形廿五錢
香料原料 オリヂナル本舖 東京 株式會社安藤井筒堂

京城日報 第五版
(明治三十九年九月一日第三種郵便物認可)

[illegible]

和議前途如何

段派政權掌握

各種の情報を綜合するに最近段派は完全に北京政局を支配するに至れり即ち徐樹錚氏の機關たる安福俱樂部の領袖王揖唐氏は此程南北和平會議北方總代表に任命され徐樹錚氏は既に國防軍の後身たる西北防軍を指揮する事となりしのみならず徐大總統の推薦せる周樹模内閣は安福俱樂部の反對に依り遂に流産し段派の龔心湛氏依然代理國務總理たり乃ち段派は自身陣頭に立たざるも北京政府は全然段派の掌握に歸せし次第なり 加之王揖唐氏の北方總代表に任命せらるゝや其權限に就ても南方交渉に關する限り絶對的に規定され國務院は委任中證に於て王揖唐を委任して總代表とし呉鼎昌、汪有齡、王克敏、方樞、李國珍、施愚、劉恩格、江紹杰、徐佛蘇を代表とすと云へるのみならず更に玆に平和會議の進行に便せんが爲め特に王揖唐に與ふるに全權を以てすと明記せり之に依り王氏は[illegible]和議に關して北京政府國會の後援を有するのみならず國務會議よりも何等牽制せらるゝ事無く自由に南方代表者と交渉し得る事となれり

南方態度

王揖唐氏が北方總代表就任を承諾する迄には北京政府當局並に王氏自身總統府か南方派首脳と意思の疏通を計りたりとは略想像せられし所なるが其後果して反對論は覺しく上海を中心とせる一部純國民黨員中に之れを聞くのみにて所謂實力派の首領なる陸榮廷、唐繼堯の兩氏は何等反對せず岑春煊氏も人物は第二なり和議の條件さへ妥當なれば乃ち足ると云々の意見を開陳せりと傳へらる只だ惟ゝ茲に懸念せらるゝは南方各派分裂の一事なり即ち廣東派と雲南派の軋轢は未だ終熄せず廣西派の首領たる陸榮廷氏は護法政府を解散し以て南方を統一せん野心あり又廣東派中政學會は伍廷芳氏の率ゆる純國民黨たる徐友社と反目し又政學會の内部も岑春煊、谷鍾秀の二頭領の離間絶わず要するに南方派は現に四分五裂の有樣なるを以て此際北方の提議に應じ和平會議を再開するに就ては豫め南方各派の意思疏通を計るの要あり

議和條件

事情右の如くなるを以て和平會議の再開迄には尚ほ相當の時日を要すべきも幸ひ南方派の一致となり愈々和議再開の運びとなれば和議の條件は如何、現に北方は支那新聞紙を通じ一種の和議條件を非公式に發表し、南方各派の意向を探らんと努めつゝあり昨今北京電報に[illegible]らるゝ南北國會同時[illegible]法會所[illegible]の目的を以て北方側の流布せるものなるべく南北の和議條件に至りては未だ非公式にも南北間に交渉行はれず會議地點に就ては南京説あるも結局上海に於て開催せらるべし南北和平會議は北洋派より見て舊交通系(北方)對政學會(南方)の交渉なりしが今回の和議は安福派(北方)對南方派の折衝たるべく北方總代表の權限は先に述べたるが如く絶對的なるを以て若し南方派の統一を得るに於ては會議の進行は前回に比し良好なるべき筈なるが獨逸和條約追認問題山東善後問題等外交上解決困難の諸問題の前途に備たはるあり勞和平會議の前途に就ては必ずしも樂觀を許さずと觀測さる

産米増殖問題と朝鮮 (十七)

黄海社々長工學士 松山常次郎(寄)

然るに朝鮮人は歸ゐ荷は多くの場合持つて行く事を好まぬ。同一貨金を與へても持つて行かうとはしない。既に明日食ふ金が出來たからである。彼等は衣食に迫らるゝに非ざれば働かぬと云ふ事を原則として居るらしい後日の用の爲めに儲かる時に儲けて貯蓄して置くと言ふ事を理解して居らぬらしい。若し貯金の勵勵等をする人あらば彼等には一種の壓制誅求と受取られるらしいのである。百人の人夫を働かしむる爲には百三四十人の朝鮮人を募集して置かねばならぬ作業時間に彼等の部屋を見廻るならば寢轉んで話ながら遊んで居る連中が澤山居る。何故働きに行かぬと問へば昨日働いたと答へる。雨天の日の翌日には働く者が少い。其理由を聞けば一枚より無い衣服を濡らしたから今日は乾かして居ると答へる。大正四年は凶作であつた故に大正五年春大正水利組合工事を着手の時には人夫の集合非常に良好であつた。然るに大正五年は豐作であつた故に大正六年度同工事は人夫の募集に非常の苦心しなかぬのである。彼等は食ふ物がある間は働かぬのである。食ふ物が無くなつて來ると働き出すのである。此呼吸を呑み込んで置かぬと朝鮮人を相手に[illegible]境に陷る[illegible]朝鮮に於て[illegible]ても西鮮地方では自分等の食ふべきものであつて米を作つたら食ふべきものと考へて居るらしい。故に水田を作らせる時も常に畑地を與へる事を忘れてはならぬ。然らざれば彼等は二三年米を作つて少し金がたまるとさつさと何處かへ行つてしまう。而し渡鮮内地人夫等を雇傭するに始めは粟飯の辨當を持つて來るが次第にそれを恥づる樣になり米の飯の辨當に代へる。彼等も矢張り米の飯の方が甘いのである。朝鮮に事業勃興して一般勞働者の收入増加するに至らば朝鮮の米消費高が著しく増加するに至るであらう。私は黃海道平安北道の事は稍詳細に知つて居るが南鮮の事は多く知らぬ讀者は其心して此記事を讀まねばならぬ。右は朝鮮の將來なる田舍漢について其知る處を記したのである。朝鮮に於て事業を經營する人に幾分にても鮮人氣質の了解を與ふるを得ば幸甚である。吾等は鮮附の同胞の缺點を擧げて喜ぶものでない其缺點を知つて更に之れに親まん事を希ふものである。朝鮮人の内扶餘族、新羅族、任那族は即ち我等と同一民族に屬する。朝鮮人の多數は我等と遠き祖先を同じくする同種族なのである何故に之れを云ふ。其皆祖先の神話を有する事に於て言葉の同一なるに於て古代風俗の似せるに於て殊に其風貌、血脈の種別も難きものあるに於て我等は其の同祖なる事を信ずるのである

通貨の大膨脹と物價

大阪支局 護山生

▲本年六月末の通貨流通高は十五億二千萬圓にして之を開戰前即ち大正三年六月末の五億三千五百萬圓に比し九億八千五百萬圓の大膨脹を示し實に二倍八割四分の流通高に達せるが其主因と見るべきもの左の如し

▲戰時中に於ける企業熱は六十億二千四百萬圓の巨額に上り之等企業の勃興と消費の增進に基づき取引頻繁を加へ通貨の需要を増加せしこと其一なり

▲日本銀行の正金銀行に對する爲替資金貸付額は戰前に於て一千五百萬圓なりしが本年六月末は約二千四百倍なる三億六千七百萬圓に上り爲めに兌換券の増發著大なる其二なり

對外受取勘定の激増に依り正貨は戰前二億[illegible]なりしに戰後の今日は十[illegible]四千六[illegible]し通貨の膨脹を促進せしめ[illegible]

▲全國人口の約六割を占むる農民は米價高に加へ生絲高は繭價の旺盛なるを始め農産物の騰貴に農民懷合ひ頗る豐富となりしに止らず賃銀俸給の増加は一般を通じて國民の懐中を著しく増加せる其の四なり

▲以上の主因によりて通貨は々膨脹し隨つて物價の暴騰を促進せること因となり果となり現在に於ける諸物價は平均して戰前の二倍四割方の騰貴を示したるが物價調節策は先づ通貨の收縮を計るにあるは事實の證明する所なら

▲物價の騰貴は生活難の聲を高め勞銀値上の要求は同盟罷業の惡結果を現出し而して生産能力を一時停止する國家の不經濟を考慮せんか勞資協調に憂身を窶すを敢て徒事なりと云はざるも先づ日銀の公定利率を引上げて通貨を收縮し物價の調節を計るの容易なるを避け困難なる勞資協調に腐心するの愚を絶叫せざるを得ず

五色饅頭

劍花坊

六朝の文學は唐の文學よりも前に我平安朝に傳はつてゐるから其詩句が日本人の口に誦せられて、子より孫、孫より曾孫に傳はり、今に忘れられて居ないのも多いが、その全篇を知つてゐるものは無い、陸士衡の『猛虎行』

渴不飲盜泉水。熱不息惡木陰。惡木豈無枝。志士多苦心。整駕肅時命。杖策將遠尋。饑食猛虎窟。寒棲野雀林。日歸功未建。時往歲載陰。崇雲臨岸駭。鳴條隨風吟。靜言幽谷底。長嘯高山岑。急絃無懦響。亮節難爲音。人生誠未易。曷云開此衿。眷我耿介懷。俯仰愧古今。

陶淵明の『飲酒』

結廬在人境。而無車馬喧。問君何能爾。心遠地自偏。採菊東籬下。悠然見南山。山氣日夕佳。飛鳥相與還。此中有眞意。欲辨已忘言。

左太沖の『詠史』

皓天舒白日。靈景耀神州。列宅紫宮裏。飛宇若雲浮。峨峨高門內。藹藹皆王侯。自非攀龍客。何爲歘來遊。被褐出閶闔。高步追許由。振衣千仞岡。濯足萬里流。

いづれも傑作だが。〇點を附けた佳句だけが、多くの人に知られてゐる。

帝國輪業株式會社株式募集

商工戰場の快騎 前途好望の投資株

自轉車業の現況 最近我國に於ける自轉車使用總數は參百貳拾萬臺にして其の耐久力普通三ケ年を假に五ケ年と見積るも年々貳拾四萬臺の新造補充を要し之に新規需要増加數拾五萬七千餘臺を計上する時は實に三拾五萬臺の大多數に上り之に對して著しく供給不足の觀あり本社の出現は正に此の缺を補はんとするもの其業の有利と會社の前途の多望なる可きは推想するに難からず

製作の設備と製品 本社製作所は最新式の精巧なる機械を据付け斯道に熟練せる技術者によりて自轉車の各部一切を自家に於て製作するものなるを以て其堅牢と精巧とを保證するを得べく製品の市場に現はるゝの日優越商品として輪界の大好評を博すべきや必せり

製品の販路 自轉車の需要は前述の如くなるを以て其の販路を開くの易々たる状勢にして將來の可なし現に本社創立發表と同時に各地の一手販賣若しくは代理店希望の申込續到し目下其選擇に忙殺せられつゝあり

的確なる利益配當 製品は優良品たり其の販路また坦々たるを以て豫定以上の利益を擧げ得べきを信ずるも今其の配當を確保する爲め其の收益を内輪に見積り年二割の配當を維持するに止めたり

本社事業の將來 自轉車の國内に於ける需要は前述の如きに加へて支那南洋方面に於ても其の需要年々激増して其供給を我國に仰ぐつゝあるを以て年を追て増進すべき本社の製造能力は多々益々需要を喚起するも敢て弊害なく收益の累加を見るべくして以て配當の累進を期し得べきを信ず

募集要項

一、資本金總額 金壹百万圓(二万株)
一、株の金額 金五拾圓
一、募集株數 參千株(但發起人賛成人に於て一万七千株引受済)
一、申込證據金 壹株ニ付金貳圓五拾錢
一、第一回拂込金 金拾貳圓五拾錢(證據金共)
一、申込單位 五株以上
一、申込期限 大正八年八月十九日より廿六日迄
一、募入決定法 募集株數に超過したる場合は發起人に於て適宜之を決定す

(注意)定款目論見書其他申込書は左記銀行又は創立事務所へ御申越次第御送附可仕候

創立委員長 嘉悅敏
相談役 太田黑重五郎

發起人 (順はろい)

東京 飯塚德藏　同 井上芳之助　同 岩瀨岩五良　同 林田龜太郎　同 小川鐵造　同 嘉悅敏　同 吉原省三　同 高木七郎　同 小島久太郎　同 小坂甚七　大阪 平野光三郎

贊成人 (順はろい)

東京 男爵 井上敬次郎 [illegible] 外百五十名

株式申込及株金拂込取扱所

[illegible]

帝國輪業株式會社創立事務所 東京市麴町區内幸町一丁目四番地大正生命保險會社内 電話新橋三五六五番

京城日報代理部

シボレー自動車 (小型・大型)
價格低廉にして、操縦輕巧なる自動車は迅速なる交通機關として、現代人士の切に要求する所なり、此要求に適合するものはシボレー即之なり
支店 大阪、京都、名古屋、博多、横濱、秋田、仙臺
總代理店 梁瀨商會 東京丸の内

確實は弊店の生命にして信條なれば取引御安心をこふ
杉本商店 城山組

模範牛乳 ニウソ 石鹸洗粉
東亞牧場

謹告 小生儀都合に依り旭町一丁目白光館店を閉店明治町二丁目大西理髪店に入店致候間尚相不變御引立願上候
相澤清事 島田愛次郎

公債株式現物賣買 證券担保之金融信託 工業藥品理化學器械 滿洲製紙會社特約店
開源商會
大連株式同業組合員 滿洲證券現物市場仲買 大連市若狭町一三 電話長一七九八番 振替大連二一〇二番

商業登記公告

株式會社十八銀行ハ大正八年七月拾八日目的ヲ銀行一般ノ業務ト變更シタリ

[illegible]

京城地方法院

現代の電話工學

電話界の權威 工學士 若目田利助先生新著 (大正八年七月新刊)

● 菊判洋裝全一冊紙數四百頁
● 挿圖二百四十個(木版、寫眞版)
▲ 正價金四圓、送料金二十三錢
▲ 代金引替郵便は發送せず

(内容一斑)(一)總論(二)通話裝置及信號裝置(三)電話機(四)電話機裝置法(五)電話交換機概論(六)單式交換機(七)複式交換機(八)共電式交換機(九)電力裝置(一〇)局舍及局内裝置(一一)交換現象の研究(一二)送話の理論(一三)電話線に於ける誘導妨害(一四)市外電話(一五)私設電話。(以上を百二十五項目に細別し詳述圖解せる現時本邦電話工學界に於ける唯一の最新良著なり)

發行所 東京京橋南槇町十三番地 建築書院 (振替口座東京九四一八)

滿洲一手特約 京城本町一丁目 大阪屋號 振替京城二五七三
釜山大廳町 大阪屋號 振替六〇九

モーニングとセビロは是非丁子屋へ
英國製合服冬服地多數著荷仕候
熟練ナル技工數名新ニ招聘仕候
電話 二二三・二二〇・六九〇

正しき補血強壯增進劑
ブルトーゼ
△帝國大學病院各府縣立病院御採用▽
岩山醫學博士阪井醫學博士堀内ドクトル都築ドクトル御試驗推奨
▲本劑は人体肝臟中に含まるゝ蛋白鉄化合物と同性同成分にして容易く吸收同化せられ造血機能並に榮養上に強力なる作用を呈し食慾を進め精力を盛んにす
▲本劑は貧血性諸疾患並に神經性及呼吸器系諸疾患に對し適應せる種類を用ゆれば其効最も顯著なり
▲試に說明書を見られよ本劑の成分作用效能効用を[illegible]
種類 ブルトーゼ キナブルトーゼ ヨードブルトーゼ アルゼンブルトーゼ グアヤコールブルトーゼ
各種共二五〇瓦瓶入 凡ソ半ケ月量
說明書進呈 各地有名藥店に販賣す
發賣元 大阪道修町二丁目 東京本町四丁目 藤澤友吉商店

本紙定價 一部金參錢 [illegible]
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 [illegible]

調印拒絶か
＝對墺講和條約に對する 支那の態度强硬

陸徵祥氏は政府の訓電を奉じ對墺講和條約中支那に關する修正案に就き支那政府は斷じて之を承認する能はず少く共原案を復活するに非ずば調印困難なる旨本月十七日講和會議及び五國會議に向け正式に抗議を提出せりと陸氏より二十二日公電ありしが支那朝野は對墺條約中の支那に關する修正案に就き一樣に憤慨しつゝあれば或は對獨條約調印拒絶の先例に倣ひ支那は對墺條約の調印を拒絶するに至らずやと觀測されつゝあるが支那は一般に漸く外國の賴む可からざるを認識しつゝある如し（北京電報）

支那原案大修正
支那政府頗る狼狽の色あり

支那政府は二十一日在巴里同國委員より對墺條約の修正に連れ支那に關するもの僅かに五個條となり而もこれに多大の修正を加へられ其の結果支那の受くる損害は極めて甚大なりとの報告に接し政府は今更に英米佛の各國が毫も支那を援助するの好意無かりしを知り頗ぶる狼狽の色あり（北京電報）

支那原案維持に努む

二十二日國務會議の結果巴里委員に急電を發し英佛の勸告に對し原案維持に努むべしと訓電せり 支那の原案並びに修正案左の如し（北京電報）

（一）原案義和團賠償取消 △修正案賠償金の一部を新成立の墺國民に與ふ（二）原案租界回收無條件 △修正案支那は墺國の公の財産に對しては代價を支拂ひ回收し且つ墺國人個人の土地を收用するを許す（三）原案戰時中追放せる墺國人及び其財産の處分に關し墺國は抗議を提出するを許さず △修正案之等の件は兩國間に於て協議を爲すべし

米誌主筆の激語
ウィルソン氏の迂濶を罵り 支那の過激派化を論ず

【上海】ミラーヅ、レビユー誌主筆トーマス、ミラード氏は米國元老院外交委員會に通告して曰く『當時巴里に於ける總ての米國專門家は山東問題の解決は戰爭を意味するものなりと信じたり』と說き尚ほ『右解決に反對してブリッス將軍、ホワイト、ランシング兩氏がウィルソン氏に送りたる書面は日本にして山東を與へられざれば戰爭を起すべき虞れある事を論じたるものなりと察せらる而してウィルソン氏は右書面を發表するを拒絶したり』と述べ尚ほ更に『支那の希望する如く山東問題を解決する爲め何等かの手段を執るにあらずんば或は支那が過激派化するに至るやも圖られず其結果支那に排外的大波瀾起り米國宣教師其他の殺害さるゝ事あるべきを豫期せざる可からず、支那委員が對獨條約調印を拒絶したるは予の勸告に基づけるものなり、日本が山東問題に關し講和會議を脫退すべしと威嚇せしを虛勢なりと信ぜざりしは巴里に於てもウィルソン一人に過ぎず日本は既に山東に於て獨逸より以上の事業を完成せり』と述べたり（紐育電報）

米國の對墨要求

米國國務省は墨西哥駐剳の米國公使に對し山賊に捕へられて賠償金を要求され居る米國飛行中尉二名を釋放せしむ可く迅速なる行動を執る樣墨國政府に要求す可く訓令せり 蓋し米墨兩國間目下の形勢は危險なる國際的葛藤を起す可き虞あり（桑港電報）

勞働時間案通過

勞働時間を規定し每週四十八時間となすの法律案は英國下院第一讀會を通過せり同法律は農業勞働者等の二三職業を除く外一切の職業に適用するものなり（倫敦電報）

英艦激派軍海戰

十八日夜芬蘭灣に於て英國艦隊と過激派艦隊との間に戰鬪あり露國戰鬪艦アンドソーベルフオッサン同戰鬪巡洋艦ペテロパウロスク露國運送船並に御用船一隻沈沒せりとの報あり又英國方は發動汽艇三隻將校八名卒四名を失へり（倫敦電報）

デニキン軍過激派擊破

デニキン軍は過激派軍を打敗り莫大の戰利品を獲得しウオルガ河畔にて砲百五十門俘虜一萬五千人を獲得せり（哈爾賓電報）

獨海軍の總損害

獨逸海軍協會機關紙は大戰に於る獨逸海軍の損害は五百八隻以上を算し內潛航艇百九十九隻ありと發表せり（伯林電報）

羅軍の攻擊準備

ブダペストよりの報道によれば羅馬尼軍はドニステル河を渡り攻勢を取らんとして大々的準備を爲しつゝあり（ゼネバ電報）

天津英商議の決議
山東問題に關して 全然嫉視的の理由に因る

去る十四日天津英國商業會議所の山東問題に關して爲せる決議は日本が山東省に於ける獨逸の利權を繼承するは英米の支那に於ける商業に危險を來すとの嫉視的理由に依るものにして其の決議に曰く

第一 支那人は英米兩國を以てウィルソン氏の十四個條に基き山東省に於ける支那人の利權を支持すべき二大民主國なりと思考し居れるを以て吾人が支那人に對し十分有効なる援助を與へざりしは實に彼等の深く遺憾とする所なるのみならず吾人の勢威を傷くること大なり此形勢を以て推移せば支那人をして遂に英米は無力にして賴むに足らずとの觀念を懷かしめ日本に近接して援助を求めしむるに至らん

第二 若し日本をして山東地方に於ける獨逸の政治的、經濟的利權を保有せしむるに任さば從來天津、上海を經由せる北支那及び中央支那の全貿易は天津、上海に比し遙に大なる便宜を有する一大開港場たる青島に移るべきこと明白なり而して右の利權とは鑛山、鐵道管理權並に各地に於ける鐵道建設權卽ち目下交涉中に係る濟南順德間、高密徐州間を更に延長するの權利を含むものなり

第三 日本は門戶開放に關する數次の聲言を爲せるも日本商人に對し鐵道特別運賃率を與ふるの政策を固守すべきは確實にして其の結果大陸の全貿易は日本人の手に歸し天津上海は英國の利害關係頗る大なるものあるに拘らず數年にして經濟的自滅を招くに至らん

第四 是れに對する唯一の策は日支協約の廢棄、山東に於ける支那の領土主權を完全に返還せしむること、是れが爲めに北支那に於ける總ての勢力範圍の廢止、全鐵道特權借款の國際共有、上海に於ける如く共同居留地を青島にも設定し專管居留地を置かざること是れなり

右は有力なる一外人より入手せる原案の要領にして其解決方法は議案を會員全部に配附し廿四時間內に回答を求むるの方法を取りたる結果字句の修正等あり殊に英國官憲の添削に依り各地商業會議所に電報せられたるものは原案と異なれるも兎に角如何に英米人が支那人の歡心を求め日本人を敵視せるかを窺知するを得べく且つ字句中に英米國と稱して米國をも加へ居れるは偶々以て此の間米國側と默契ある旨と推測するを得べし（天津通信）

新總督記者招待
築地精養軒にて新任披露宴 總督の挨拶小松社長の答辭

齋藤新總督及び水野新政務總監は廿二日午後六時より築地精養軒に都下新聞通信雜誌の主腦者八十餘名を招待し新任披露の宴を催せり此の日總督總監はフロックコートを着用し來賓に對して慇懃に應酬す軈てデザート、コースに入るや齋藤總督は起ちて左の如き挨拶を爲したり

不肖今回朝鮮總督の大命を忝ふし水野氏又政務總監の大命を拜す 新官制は一昨(廿日)を以て公布され同日大詔の煥發を見たり[illegible]地に對し規定せる趣旨より察すれば朝鮮の行政は國際的行政と稱するを得可し此の統治の難局に當る可く人材[illegible]に依り微力の限りを盡さんことを期す願くば諸君に於ても同情を以て援助あら[illegible]だ命を拜[illegible]にて落任[illegible]として所見を[illegible]これを他日の機會[illegible]にて諸君の聽聽を煩[illegible]陳[illegible]を述べたり

來賓總代として中外新報小松綠氏は大要左の如き[illegible]潔なる齋藤總督行政上一流の手腕を內外に認められる水野政務總監の新任を見たるは吾人が滿腔の滿足と信賴と同情とを以て兩氏の行を送らんとする所以なり、新官制の制定せらるゝに際し勇頭武官を以て任命せられたるに對し世間の怪訝の眼を以て迎ふる者あり吾人亦其一人なりされど之れ形式の論のみ吾人は其實質に於て今回の人選の頗る當を得たるを悅ぶ幸に邦家の爲め自愛努力せられん事を

次いで都下新聞社長大谷誠夫氏の發起に依り一同杯を擧げて總督總監の健康を祝し、別室にて歡談を恣にし午後九時散會せり

尙總督總監は二十三日朝野の名士を又二十四日は朝鮮關係者を精養軒に招待披露の宴を張る可し（東京特電）

日支軍事協約
聯合國の撤兵迄て存續せん

日支軍事協約は既に過激派の勢力露國々內に蔓延しその結果極東全局の平和及び安寧を侵迫する危險ありたれば此狀勢に適應し且つ戰爭參加の義務遂行の爲め日支兩國の間に協定せられたるものなるが戰爭も終了し講和條約の成立したる曉には自然消滅すべきものにして獨墺勢力東漸の事實危險は失せたるも當時獨墺兩國に加擔したる露國過激派の勢力全滅するに至らず其從浦鹽へ聯合出兵あり今尙秩序維持の任に當り居りて撤兵不可能の事情あれば日支協約は締結當時とは事情大いに異なりたりと雖も北京政府との間に諒解成り西伯利の聯合撤兵に至る迄該協約を存續せしむべしと（東京電報）

借款團不成立乎
＝支那政府の反對により

北京電報を綜合すれば支那政府は四國新借款團の成立を喜ばず之を拒絶するの傾向漸次濃厚となり在巴里陸徵祥氏に對しては既に不承諾の旨回答すべしとの訓電を發したる模樣あり政府既に然り交通系の梁士詒一派も亦絕對に反對にして支那の國論は新借款團の自國將來に及ぼす影響に不安を懷き不成立希望の聲熾烈となれる現狀より見れば新借款團は三國の協調纏まると否とに拘らず先づ支那の不同意に依りて沙汰止みとなるべく推測せらる而して我內閣にありては支那の國論の斯く推移すべしとは豫期せる處にして既に我政府にあては是等の點に關し極めて愼重審議をなせるものにして外間に傳へらるゝが如く閣議若くは外交調查會に於て議論されたる滿蒙除外の內容は稍く簡單なるものにあらず何れ遠からずして此滿蒙除外の內容に就ては之を支那に諒解せしむるの策に出づべし兎も角支那にして新借款團成立を喜ばざる以上は本問題は不成立に歸すべしと（東京特電）

滿洲鮮銀利上

滿洲に於ける朝鮮銀行の貸出金利は二十二日より各二厘方の引上げを實行せり他銀行も自然之れに伴ひ來るべし（大連電報）

赤塚領事歸奉

過般來旅順滯在中の赤塚總領事は寬城子事件に關し外務省よりの訓電に接したる爲め林關東廳長官の意見聽取の上豫定を繰上げ二十三日朝歸奉せり（奉天特電）

鹽需給問題

朝鮮に於ける官營製鹽は年產額大正六年度に八千八百餘萬斤なりしも本年は稀有の旱魃の爲め殆んど一億斤に達する豫想なるが其の數量は朝鮮に於ける鹽の消費量の

三分の一を 充たすに過ぎずして其他は內地及び支那の天日製鹽を合して約二億三千萬斤の輸移入を仰ぎ以て需用を充せる現狀なり而して其後輸移入量二億三千萬斤の內青島及び山東側の一億八千萬斤を移入し關東州より四千萬斤を移し居れり然るに青島還附となれば大正三年以來膠州灣に於て邦人が施設經營せる租借地を支那に還附し青島に居留地を置かるゝこととなれば膠州灣沿岸に於ける鹽田は日本の管轄を脫することゝなり邦商の製鹽業の破壞となり

賣買の自由 及び原鹽輸出に關する既得權を喪失し從つて朝鮮に輸入されず居る大部は輸入されざる虞あり誠に石炭供給不足問題と共に生活上の一大脅威と謂はざるを得ず此の點に於て青島に於ける製鹽業者は陳情員を東上せしめ相當の方策を講ぜんことを政府に陳情し一方鮮人に對しても膠州灣鹽業公司の經田信二氏同地の鹽業者を代表して朝鮮との關係上交涉の爲め來城せり右に就き京城商業會議所にては產業上生活上重大なる問題なるを以て之に對し當局者に對し相當の願望をなさんことを切望する陳情書を提出すべしと

援助を與ふ

[illegible]すべし

滿鮮片々

清道畜牛市場

清道畜產組合區域內に於ける牛市場は目下二箇所である其七月中の取引狀況を聞くに入場頭數一千八百五十三頭賣買頭數[illegible]餘頭賣買價格十一萬二千餘圓平均六十圓餘である（清道）

井邑米檢設置

全北井邑には從來米穀檢查所の設けもなかつたが今年新穀期よりいよいよ檢查所出張所を設けることゝなり目下家屋の選定中である尙同地米穀商も此際同業組合を設置せんと金泰玄三氏等中心となつて規約其他の準備中である（井邑）

沃溝棉作狀況

全北沃溝郡の棉作狀況を聞くに昨七年度の栽培反別は二百四十六町餘收穫は三萬五千餘斤であつたが本年は指定面積四百町步の內三百四十町步の栽培をなし此旱天に拘らず昨年に比し成績頗る良好なりと（全州）

運送業者再協議

此の程鎭南浦運送業者等協議の結果平均三割六分の運賃値上げを斷行したが其後右に對し商業會議所側の注意もあつたので同業者は二十二日會議所樓上に集合し凝議した（鎭南浦）

南浦米商値上

先月末鎭南浦白米商は同地に限り白米小賣り四十五錢以上に賣らずと公々聲明し多數の市民を喜悅せしめたるに未だ一箇月も經過せざる今日四十八錢に値上げして居る此値上げに關しては馬場商議會頭も副會頭も書記長も相談を受けて居ない聞けば四十五錢以上に賣らぬと云ふ美名の下に其筋に對し米檢送優先權をも請願したとの事市民を愚にせるも甚だしい（鎭南浦）

平南の夏秋蠶

平安南道管內本年の夏秋蠶狀況を聞くに蠶兒の發育は一部不良のものを除き槪して良好である桑葉は旱魃の爲め伸長不良だが晚季の剩葉を利用したから不足を告ぐる事はない掛立枚數は一萬七千[illegible]收繭豫想高三千六百餘石前年に比して掛立枚數二千二百餘枚收繭三百餘石の增加である（鎭南浦）

白楊輸送盛況

淸津伊東商會は過日出帆の越後丸及自家船を以て、白楊約三千本を神戶に向け輸送した西伯利は白楊は依然鐵道敷設杵絕して撤用むき爲め價格も稍強調であるから當地方面より移送益々盛んとなる見込である（淸津）

角網共同經營

本春以來咸鏡北道淸津方面の角網漁業者及び當局間に懸案となつて居た高抹山下に於ける角網共同經營の件は目下總督府にて審議中であるが近く之を了して道廳に交附され遠からず實現を見るであらう（淸津）

粟思惑買旺盛

元山に於ける昨今粟の思惑買は日を追ふて旺盛となり米穀高に伴れ粟の相場も廿五圓見當に猛騰せん狀勢である元山各銀行並に個人持倉庫は全部粟を以て充滿して僅に在荷量二萬三千袋內外に上るべく一般商人は倉庫の拂底を感じて居る（元山）

東淸鐵道復舊

東淸鐵道從業員の同盟罷業は去る七月廿六日に始まり殆んど一箇月に及び解決を見ず其間不規則的に時々運轉するのみで列車動かず旅客荷主の困難一方でなかつたが十八日に至つて漸く解決し從業員の主謀者と認むべき七十名は絕對に復職を許されないので之等の者が又々何事か企てんとも限らんから鐵道廳では大に警戒を加へて居る（哈爾賓）

市防疫部設置

大連市役所では二十日午前十時より會議室に於て衞生施設調査委員會を開き石本市長高濱助役川上平井平田九鬼の四衞生委員出席し臨時防疫部設置に關し協議する所あり經費五萬三千圓は特別會計より支出即時實行に取懸る事に決したり（大連）

京劇株拂込狀況

株式會社京城劇場の株式は既に滿株となり去る二十日より二十五日迄の間に於て指定銀行に拂込む事になり居れる所二十二日迄に各銀行に拂込みたる株主は優に過半數に達したりと

京畿防疫應援

京畿道第三部の警官十五名は二十四日防疫應援の爲め新義州に向け出發すべしと

開城現地戰術

二十三四の兩日開城に於て步兵第七十八聯隊附遂戶中佐統裁官となり現地戰術を實施すべきに付右視察の爲め軍司令部よりは井伊副官二十三日同地に出張せり

農事講習所狀況

大正七年度に於ける農事講習所(傳)の狀況を調査するに其の所數は七十三箇所にして之に屬する職員は敎師百九人助手五十八人計百五十九人生徒應募者千五百四人入所者千二百四十人中途退所者九十二人卒業者千百十八人年度內卒業期に達せざる者三十八人なり而して經費總額は十二萬六千八百七十五圓にして內官廳の經營に係るもの支出額九萬八千六十一圓にて私設傳習所に對する公費補助額二千八十二圓なりと

鮮米藏敷料半減

大阪滿鮮貿易商組合にては糯米調節の一策として都市の廻著米及び在庫米の豐富を期すべく鐵道院の運賃輸送名倉庫の藏敷料半減せしを機宜に適したるものとし去る十八日の同組合總會に於て朝鮮より移入に係る玄米、白米、碎米、麥類に對し委託手數料を從來の半額に減じ來る二十五日大阪沖著の分より十月三十一日迄實施することに決議したり因に廻漕業者組合も昨今解仲仕運賃三割値上の折柄にも拘らず同組合の此擧に鑑み同じく十月卅一日迄解仲賃値上の要求を撤退したりと

京城前月商況

京城商業會議所の調查になる七月中京城金融狀況を聞くに米穀は既に端境期に入れるも思惑買及び賣惜み等の爲め價格騰貴するに伴ひ內地よりの註文入込みたれば移出相當多額に上り綿絲布は地方筋の買進と同業者間の思惑取引旺盛なるに基き目下閑散季に係はらず意外の荷動あり從て此方面に資金の需要多く一面朝鮮關係の各種事業會社新株は槪して氣强く特に月末は東亞煙草新株の公募極めて好況を呈し且諸物價の昂騰趨勢の移用工事の繁盛さに依り此種資金の運轉窮からざりしかば金融稍々緊忙の裡に越月せり市內諸銀行月末預金殘高は六千二百九萬六千餘圓にして貸出は六千百二十萬五千餘圓之を前月に比すれば預金三十五萬九千餘圓、貸出四百四十四萬五千餘圓を增加せり

京畿種鷄配附

京畿道にて本年度地方費及授產費を以て購入配付すべき種鷄二百四十羽は來る二十七日仁川各郡廳より購入の上江華、振威の兩組合に各百廿羽宛配付すべしと

釜山穀物市況

二十三日の釜山正米市場は內地期米の買氣崩さず市場も亦高値を買はず双方睨み合にて保合三等神力四十四圓どころにて千五百俵の商內出來せり、大豆又變動無きも京畿ものは一圓二十錢安を唱へたり（釜山特電）

鈴木荻田兩氏挨拶

元遞信局長官鈴木穆前總務局長荻田悅造の兩氏は二十三日午前日總官、兩公殿下各貴族、松永道知事並に各會社銀行等を訪問し在職中の謝禮挨拶をなせり

西村局長著期

新任殖產局長西村保吉氏は總督政務總監一行と共に著任の旨東京所に通報ありたり

人事消息

△宮部貞一氏（警察官講習所敎授）二十二日午後七時五十分發列車にて東上
△水谷平壤鑛業所長 二十三日退城
△石原新義州府尹 二十三日退城

鳥瞰錄

國際聯盟問題でゴタ付いてゐる米國の上院もウィルソン氏の交通說で一寸膽を拔かれた事だらう、しかし上院中には相變らず反對論者が尠くない、其の筆頭たるロッヂ氏の如き聯盟案條項を指摘して反對の理由を繰り返してゐる△他の諸國は冷に批評してゐるのに米國單り何處迄も承認を躊躇るに於ては該提出者たるウィルソン氏の面目は全然毀損される譯で、內に用を缺ぎ外に面目を失す政治家としての苦衷察するに餘りある △代用食や混食の獎勵されて居る中に手輕に出來て安價でしかも副食物を要せない處の甘藷飯は美味だと云ふ事だが其の中でも馬鈴薯飯は美味で經濟的だと云ふので其筋でも獎勵してゐる△節約糧食米の節約を圖る爲め種々な混食や代用食が獎勵されるのは極めて好い事だがこの代用食として普通日本人の用ゆる食物より滋養があつて經濟で且つ美味を保ち其上に手輕で實行の容易なものを選定するといふ事は容易な業では無い

大阪株式（至急電報）
下關期米特電
東京期米特電
東京株式

婦人界 九月號 定價一部廿五錢 郵稅一錢五厘 半年一圓四十錢
◎口繪（すゝき）……栗原玉葉
□主婦にして生活難ふべきか……法學博士田中穗積 敎授田中萃一郎
□事實を基とした再婚論
□再婚後の苦樂
□善い事をした思ひ出
□家出をした妻の記
小說 講談 ○心の扉 ○積の梅ヶ香 ○曉星 ○靈の響
□賞金千五百圓
發行所 東京社 振替東京四九〇〇番

大正石粉株式會社製品
工業用並消毒用石灰
傳染病豫防公衆衞生ノ爲特別安價販賣
特約一手販賣店 京城義州通 石炭商 近藤謙助商店

商業登記公告
名刺
商業登記公告
京城地方法院 仁川支廳
革新 安樂稻扱 今期特約應募者へは大特典

洋鐵 瓦斯 鐵管 鐵板 L
京城南大門通 福田又京 電話 振替

分工場開業披露
諸汽罐機械 鐵骨設計 製作据付 工事一式
平壤分工場 加藤鐵工所 平壤八千代町四八番地
加藤鐵工所 京城府元町二丁目

最新の 朝鮮書式大全
本書は最新の朝鮮書式大全にして各種關係法規に依り、民事、商事、刑事、交通、通信、財政、產業、特許、意匠、商標、恩給年金、學事の十部に分類し各部又一々關係法規を摘錄し一切の書式を網羅して餘さず各階級を通じて必携缺ぐ可からざる良書なり
發行所 京城日報社代理部
取次販賣所 大阪屋 巖松堂 日韓書房

最新刊
大阪屋號

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから 卸値が安いです
京城本町二丁目角 古城贊化堂 電話一〇二番 振替七三七番

[illegible]（旭町）土曜講話[illegible]三日午後八時「溶熱時の冷泉」大町理事「水物語」[illegible]日午前十時說教「基督の勝利」秋月牧師（南米倉町）二十四日午前十時[illegible]

[illegible]しこれに關し本年七月若草町成渠文[illegible]に關する[illegible]各京小『不斷』と宿泉長服部敎員『大詔』合先生午後八時半より救會大町理事御同午後八時半說敎『永遠の生命』高[illegible]と來社』同志社大學神學部々[illegible]

[illegible]自轉車[illegible]質屋古物商を欺き窃取せる自轉[illegible]『を拜して』深内監督の講話あり▲日[illegible]『離値の法』の法話あり同日觀水洞▲福座大郎君『良心と神』秋月牧師▲本[illegible]芦田幾治氏午後八時半[illegible]

驟雨のあと

新涼の大樹蔭ふて水豐　聆子郎

轆ばぬ先の杖（一）

虎疫に罹り度くない人は是非お讀み下さい

左は軍司令部軍醫部に於て軍隊の爲め編纂資料として編纂されたものであるが一般に心得て置かなければならぬ事柄であるから茲に掲載して虎疫に罹りたくない人々の爲めに須つ事とした

本年七月から支那滿洲內地等に虎疫が發生し最近に至つては奉天安東縣にも續發し

既に朝鮮にも侵入し漸次南下の形勢がある此の病氣は最も恐ろしい傳染病で一度之に罹ると生命の助かるものは甚だ少いそこで轉ばぬ先の要心にかねばならぬ虎疫は云ふ迄もなく腸の病氣で病毒が人の身體に入つてから病氣を起すまでの日數は通常一日乃至三日であるが短いのになると數時間で罹るのもある

其の徵候は 輕いのと重いのとで異ふが先づ輕いのは一日數回下痢しその便は水のやうで其色多くは黃褐色である是が爲め身體が疲勞し目凹み口渴き腹がごろ〳〵鳴響少しく腫れ腓腸部の痙攣がある然し虎疫は赤痢のやうに腹痛が仕ない稍重くなると

下痢の回數 多く大便は白色で米の泔汁の樣になり吐瀉物も夫に似て來る其他の症狀も一般に前よりも重い尙進んで殊に重いのになると吐瀉が劇しく小便は少しも出なくなり聲も全く嗄れ全身は厥冷して爪唇は紫色となり眼凹み頰落ち全身に冷や汗が出て腓腸部の痙攣と疼痛とが實に堪へ難くなり口は渴いて絕えず水を乞ひ飮めば

忽ち吐くと 云ふ工合になつて甚だしいのは數時間の內に死し全治するものは極めて少ないのである故に腹が痛まないで水のやうな下痢があり是が爲め身體が疲勞を來すやうだつたら虎疫の疑ひがあると云つても好い此の病氣の原因となる菌は人の身體には好んで住居をなし盛んに繁殖し忽ちの中に千となり萬となりて害毒を及ぼすものであるこの

菌の生存期 間は左の附表の通りであるからよく視て日常生活上の參考させられ度い

コレラ菌生存期間調査表

品種別		生存期間
▼飲料		
酢	一三九、〇九	一時間
	二三、七九	三〇分
	三三、〇七	一五分
	三三、三三	一〇分
	四四、四四	三分
	六一、五三	一分
醬油	三七、五〇	一二時間
	四四、四〇	三時間
純		二〇時間
ラムネ		三〇分
消毒牛乳		一日
百倍茶		八日
二十五倍茶		一時間
十六倍コーヒー		二時間
コーヒー牛乳		八時間
ビール		三時間
葡萄酒		一五分
▼野菜及魚肉		
馬鈴薯及赤大根		二週
生葱		三日
煮たる葱		一週
胡瓜		四日
鯉		三—五日
林檎		一五—一六日
レモン		一〇—一四日
ちさ		二—一三日
菠稜草		二—三週
バタ		二六日
魚類	三十三倍鹽酸	三〇分
	百倍鹽酸	一時間
	鹽漬	一週
魚の臟內		四—五日

▼水	室溫	氷室
井水	二一日	一一日
滅菌井水	一七—一八日	二六—二七日
上水	二一日	一三日
滅菌上水	二四日	四五日
蒸餾水	三〇日	二五日
海水	二六日	二七日
滅菌海水	一五二日	二三〇日
氷	四日	

▼消毒藥其他	生存期間
百倍石炭酸水	五分
二百倍石炭酸水	一〇分
二百萬倍昇汞水	五—一〇分
百萬倍コロール水	一分
一萬倍鹽酸及硫酸	數秒
熱 攝氏八〇度	五分
熱 攝氏五六度	三〇分
寒	〇下五度にて數日
エッキス線	二〇—三〇分
紙片、郵便	二〇時間以內
乾きたる布片	四日
濕ひたる布片	二週
川、池	數週
地中及埋葬したる死體	數週
便	石灰乳を加へ攪拌すれば一時間

備考

一、野菜其他三〇〇に酢一〇〇を注げばキャベツ胡瓜では三〇分赤貝魚肉ならば一時間乃至二時間生存して居ります

二、コレラ菌は魚の表面にて殆んど死滅し水にて洗ひましても容易に去りません

三、明治四十二年京都府下に二二二名のコレラ患者が出來まして其原因は折詰料理の魚でありまして其魚は朝鮮から行きました例があります當時內地にはコレラ病がなかつたのでありますから御參考までに附け加へて置きます

好評の海外實業練習生

朝鮮では未だ應募者が無い

平和克復後の素晴らしい實業界の活躍期に入つた農商務省商務課では特に本年は約四十名の男女海外實業練習生を募集し愈々本月二十五日が願書受附期限ださうである猶本年度は手當赴任料等も昨七年度に比すると

三割增加 して充分の便宜と自由とを與へる方針だと云ふ今日迄の派遣練習生は五百九十人で現在は八十人の練習生が海外に在る相で此八十人の內の唯一人の婦人は久津田廣子（三こ）と云つて本郷菊坂の女子美術の出身で目下英國にあつて婦人洋服及び裝飾品の染色法を研究中であるが其成績は

頗る優秀 であるから農商務當局ではドシ〳〵女子を歡迎する相である朝鮮では應募者が殆んどないらしい京城高等女學校では『卒業生中に此募集に應ずると云つた人はないようです』京城中學校では『未だ應募者はありません本年度の卒業生は全く未定です』總督府弓削學務課長は語る『大勢に順應して各業務の專門的研究は必要の事に違ひありません未だ朝鮮では應募者のあつた事を耳にしませんが

農商工部 で事務を取扱つてゐる筈ですから詳細は學務では知り兼ます』農商工部では『[illegible]前生に應募したと云ふ事も選拔を受けたと云ふ事も耳にしません留學を終て總督府に奉職をしてゐる人は一名あります此際朝鮮からもドシ〳〵應募者があつて欲しいと待つてゐます』

新官制で一首出た

洒々落々たる鹽澤大佐

曰く『……身にしみ初めし今朝の秋雨』

京畿道警務部長の重荷を下して京城憲兵隊長になつた鹽澤騎兵大佐を訪ふと曰く『感想もないではないが今から軍司令部へ行き各所へも型の通顏出しをせねばならぬので落着いてゐられないまゝ明日でも悠つくり話さう――ナニ今後は如何なるかつて――警務部長は取上られたが京城憲兵隊長だけは舊の通であらう引越しかね、引越は總監部が移つてからだから此邊ばかりが騷いでも仕方のない先押すなく〳〵の格で夫は兎に角今日一首出たよなつかしき人の情と共々に身に浸み初めし今朝の秋雨』――こゝろへ名こは何うだい』――疊屋や洋服屋が手廻しよく注文取りに來た。

警官が桝目の檢査

得意先に配達の途中を呼止めて

本町署では十九日から三日間管轄內の米味噌干物類野菜類パン類に就て斤量の檢査を行つた其方法としては各派出所に桝秤を備へて店員が華客先に持つて行く處を突嗟の間に檢べたものである其結果米屋四十軒の內特に桝目が減じて居たのは吉野町某米店の一斗に付き四合の減少他は平均一斗に付き一合位の減じ方であつた干物類野菜類は定量よりも少し增して居たと云ふ同署に於ては此際不正なる斤量を使用する者を發見すれば相當に罰する方針であると

白米騰る

二十四日から

仁川期米市場は昨今天候の如何により一高一低を繰返し昨二十三日後場の如きも雨近を氣構へ安保ち合の値打止めたるが之に反し白米相場は引騰一方の氣勢を示し去る二十二日値上を行ひたるに引續き今二十四日よりは又復一錢方の値上を爲し京城の小賣り相場は遂に五十三錢を唱ふるに至れり

巡警に化けた馬賊

我が派遣隊の後方に出沒す

間島奧地汪清縣百草溝北方約八里臨曉子附近森林中に根據を有し巧に附近に出沒しつゝある馬賊の大集團は其の勢力千數百を下らざるもの如く何れも精銳なる

武器を携帶 しあり漸次南下の氣勢を示しつゝあるを以て蛤蟆塘以北の支那農民中稍資產を有する者は人質として拉去せらるゝを怖れ避難するもの引きも切らず是等馬賊は曩に寧安縣管內東京城を襲擊し掠奪したる巡警の官服を著用せるを以て一見官賊と識別し難く而も彼等は往々にして我烏蘇里派遣部隊の後方に出沒する爲め頗る危險なり我派遣隊にては官兵と紛らはしきを以て誤つて

支那官兵と 衝突せむ事を虞れ目下嚴重に警戒中なるが近く支那官兵と連絡を取り馬賊團の一掃を企圖するに至るべし百草溝にては馬賊南下の報傳は[illegible]

避暑地投票締切

あと二日!!

山か海か、南か北か

月桂冠は何處に

待たるゝ避暑地投票の結果

競爭激烈を極む

泣いても笑つても後二日の勝負

白熱化した本社の避暑地投票も愈あと二日を以て締切る是迄は水安堡、金剛山、海雲臺、東萊、馬山と云ふ順であつたが數日前から溫泉地儒城が

一躍首位 を占め今日は一萬を突破した、水安堡、海雲臺、馬山などは握つて離さない所謂風雲觀望と云つた形、南鮮の某地では愈々京城其他の都市に人を派して投票用紙の蒐集に努め大快擧に出で月桂冠を左右しやうと意氣込んでゐる、また北鮮の某地は

戶毎訪問 や知己への手紙攻策で盛んに投票を蒐り集め當日は是が非でも首位を占めるべく努めてゐると云ふ愛鄉心の發露か御國自慢の高潮か將た又熱心なる都市繁榮策の然らしむる處か兎も角に最近稀なる程劇烈な競爭が行はれてゐるのは事實であるお蔭で二十三日の如き投票總數は非常な投票を整理する爲に

終日忙殺 されてゐたが此模樣では愈々最後の一日に如何なる形勢を顯すか刮目に値する夫にしても眞の理想的避暑地は果して何處であらう南鮮か北鮮か。山か水か。愈々餘す所僅か二日の勝負である。

虎列拉

釜山にも

鯛の刺身を食つて發病

釜山富平町二丁目十三番地前山豐吉（五三）は二十一日より吐瀉下痢を催したれば田中醫師の診察を受け又傳染病院鈴木院長の診察の結果疑似虎列拉と診斷二十

避暑地投票

第三十二回發表

儒城	一四二七七票
水安堡	七六四五票
金剛山	六四二七票
海雲臺	五二六八票
東萊	四九五二票
溫陽	四五九二票
馬山	四二四九票
元山	四一七〇票
釋王寺	二八九三票
黃海正方山	二二七八票
仁川	一九九九票
水原	八百二十一票
俗離山	七百十四票
扶餘	三百七十二票
冠嶽山	二百八十八票
統營	二百六十五票
寧邊	百四十六票
木浦	百三十一票

（百票以下）釜山郡五山里公園[illegible]、光州、果川、內藏山、劍拂浪、公州、密陽、平壤、逍遙山、九味浦、夢金浦、密陽、松島、南原、濟津、全州、慶北周王山、淸道、藥水灘、開城、慶天山、平康、古群山、鷄龍山、非邑七寶山、同春灘、成北朱乙、龍岩浦

朝の魚市場

臨海日誌

水入らずの會

女子敎員養成所 當番生

八月十日 日曜日（晴）

海の彼方よりのぼる朝日に、空はほの〴〵としらみ行く。一人二人はた三人五人と起き出づる人の足音に、平和なる夢は破られつ。時は正に六時。寂々として又寥々たる旅館の朝、或はこりごりの騷ぎの中に明けて、髮梳づり或ひは手水を使ふなど、やがて四十のともがらは打つどひて樂くも亦めまぐるしき間に朝餉を認めぬ。忽ち散じ、机によりて手紙を書くもあり、又室の一隅にて日誌を作るものあり。

さる程に先生は階下より十數冊の本を我等に貸與せらる。殊の外うれし。

午前八時半すぐる頃、魚市場へ見學に出づ。列をつくりて並び行く四十のともがらの、等しく海水帽に單衣の輕き裝ひしたる姿を、過ぎ行く路上の人々に笑はれたるもいとをかし。寄波靜かなる朝の海濱にありて獨り此の靜けさを破る朝の魚市の忙しさ。或は氷を碎くものあり、或は魚を數ふるものあり、或は箱に詰むるものなどそれ〴〵忙しき樣なり。此處にはかれひ、鯖、さはら、ひら、ほらの子、さよりの數々豐富なり。

今日は海水浴場にて寫眞を取る由なれば、其の足にて全部打ち揃つて海水浴場へ行く。蒼波の天に接する所の鹿島は未だ淡き夢のさめやらで、立ちこめたる朝靄に紫に匂ふ。二人づれ三人伴なひ思ひ〳〵に浮きつ沈みつおごる樣こりぐ〳〵なるを寫眞に取らる。それより宿に歸りたるは十一時。食事を終りて暫し憩ふ程に三宅先生より機橋及び浮標につきて臨海敎授あり。午後は例の如く浴場へ行く。よせては返す波の音、磯に碎くる白波は美しと言はんよりは寧ろ爽快なり。午後は宿に殘る人もあり、又植物採集に出でたる人もありき。今日は京城よりの臨時列車もありしこと、て浴場も混雜せしやうに見受けたり。思ひ設けぬ橘先生にお目に掛る。

今宵八時より先生、生徒のみにて『水いらずの會』が開かる此の會は明日歸京せらるゝ大槻校長の送別の意も兼ねたる者にて親なる菓子に進茶を喫す『水いらずの會』なれば一同打ち解けて興味の多きこと云ふまでもなし。まづ三宅先生の開會の辭にはじまり、數番の餘興をなせり。その中『蓮花微香』『天寶鐵』は子供らしき中に興味あり『要食會』『印度の奇術』は安田嬢の滑稽なる裝振りと鈴木嬢の眞面目な頓智とを以て場面に一段の興をそへたり。想像的に出來上がりたる『同窓會』は、日常の經驗實感がよく表情せられていと面白く感じられたり。其の他『時計のストライキ』『遠傳の體操』等いづれも、劣らぬ興味ある遊戲なりき。大槻先生も面白い二三の噺を演ぜられた。

十時すぐる頃閉會。滿月の影さやけく窓をのぞきて京城の空をしのぶかくて十一時安らかなる夢路をたどりぬ

連絡船の出帆

時刻早まる

今日から卅分だけ

（[illegible]）先般來衛生局及び巡警の數を增加し日夜警戒を怠らず住民は何れも戰々兢々たりと

連絡船は虎疫流行後檢疫手續の關係より釜山發東京行急行列車に間に合はず不便が尠くなかつたが今回其の時刻を三十分早めて從來の午後八時半を八時に改正する事となつた由

告別傳達式

本町署に於て二十三日午前九時より職員一同を集め兒島前署長及び谷長の告別傳達式を擧行せり

三二日午後十時順化病院に入院せり而して患者の居宅一町四方は交通遮斷を爲し大消毒を施したるが其系統に就きては目下調査中なるを以て未だ判明するに至らざるも同人は二十一日市場にて鯛の刺身を食したる以て或は魚類より感染するものならんやも測り難きも未だ確信すべき原因を發見せずと（釜山特電）

清進洞の火事

二十三日午前三時京城府淸進洞一六八番地徐英子方より發火せるが急報に依り南大門、鍾路、黃金町各消防詰所より出動し消防に力めし爲め瓦家一棟を燒失せしのみにて同午前四時鎭火せり原因は實の火が蒲團に落ち燃上がりしものにて損害約二百圓人命に損傷なし

兩氏送別俳筵

（旣報）旣報小原鳥兎國局鼎兩氏の送別俳筵は二十四日午後五時より龍陽軒に於て開催さるべく既に多數の申込者あり尙ほ參會希望者は同日正午迄に永樂町青木鼎軒氏（電話二五一〇）方宛申込まるべしと

廣澤氏の美擧

（昨年）米價暴騰の際率先して二千五百圓の米穀を寄附せる仁川海岸町三丁目取引所仲買人廣澤正次郎氏は今回別に居宅を構へ自祝の意を表する爲め仁川府救恤資金として金二千圓、同公立南小學校兒童保護者會基本金として金一千圓、合計三千圓を寄附したり

傳染病

二十二日京城府內南米倉町三番地西慶次郎（一七）黃金町一丁目一五番地原傳似（三二）冷洞一四番地淸成德造（二六）は赤痢と診定されいづれも田中丸病院へ▲本町一丁目三七番地中村武平方指族さめ（二二）は腸チブス苑南洞一四九番地渡邊種子（二九）は赤痢にていづれも總督府病院へ▲社稷洞四六番地東拓舍宅市岡方元木コノ（一四）は赤痢にて順化院へ▲本町四丁目一〇八番地大沼ヒロ（三）は二十日發病直ちに死亡姉友子（四）に感染赤痢と診定されて本町四丁目松本病院へ隔離さる

各地最高溫度

（廿三日午後二時測定）

▲群山 八十六度五分、晴天
▲木浦 八十六度三分、晴れ
▲鳥致院 八十八度、東南風晴れ
▲淸州 八十八度、北風晴れ
▲大田 八十八度七分
▲大邱 八十六度晴天蒸暑し
▲春川 八十三度七分稍曇り
▲元山 八十九度四分晴れ
▲淸津 七十四度
▲奉天 八十九度三分

運動界

◎淺川倉藏氏送別會 京城三多摩會にては今回總督府醫院會計課勤務淺川倉藏氏が忠北道廳書記に榮轉せる爲め來る廿二日夜水標通第一樓に於て送別宴を催せり

慶應軍雪辱

大連の野球戰

（七對四）

二十二日午後四時より大連西公園に於て慶應對實業俱樂部第二回戰開催さる慶軍は前回の雪辱戰なる爲め大いに陣容を整へ必捷を期せるもの如く實業軍も亦此勁敵を倒し月桂冠を得んと意氣頗る緊張したるが交戰五回慶應軍七點を入れたるも實業軍は得點無く既に勝敗の數定まる實業軍敗戰を觀念しつゝも十戰四點を入れ遂に七對四を以て慶應軍の勝利に歸す此日晴天風無く觀客一萬を算せり（大連特電）

兩軍戰績

慶應對滿鐵俱樂部第二回戰は旣報の如く二十日午后四時より大連西公園運動場に於て行はれ慶軍の勝利に歸したるが戰績左の如し

	打數	三振	四球	安打	盜壘	失策
慶應	三五	一三	〇	五	七	二
滿俱	三三	一四	五	五	一	九

審判 中島（球）大澤（壘）

京日案內

番外

普通一回前金七十錢　番外一回前金壹圓（二十錢增）

▲申込後中途揭載中止は料金不返戾 ▲六回以上の申込は特に割引す ▲照會は返信附に非ざれば回答せず

女中入用 年齡十七歲以上 家族三人希望の方は電話三一四四番 池田へ

看護婦及看護婦見習採用 經驗の如何に依り拾圓乃至廿五圓の月手當を支給す 明治町二丁目 京城久枝肛門病院

社員高給招聘 外務 希望者履歷書携帶來談地方送れ 京城黃金町貳丁目 日淸生命支社

店員募集 年齡二十五歲以上二十八歲迄中學又は商業學校卒業程度 市內に保證人を要す本人來談 仁川 堀商會

牛乳配達人募集 十八九歲より廿五歲迄の內地人 希望者は直接本人來談あれ 東小門外電一參二番 平山牧場

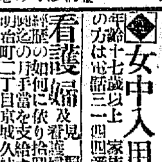
派遣看護婦募集 滿洲奉天江ノ島町九番地 滿蒙看護婦會 會長谷本啓代

電話讓り度し 但二番物 （姓名在社）

男女 生殖器病 りん病

圖入り明細書無代進呈

◎藥で治らぬ男女生殖器疾患不完全不能等は別府溫泉田の湯通ひに等を願ふ手輕に治す 專賣特許自宅各病自療法也 東京京橋本材木町 大阪北區北森町一



陰萎にゴスペール本劑は內服の藥劑にして大腦中樞神經に作用し左記の諸症に對し著效あり
●神經衰弱 ●性慾衰弱 ●陰萎 ●夢精 ●遺精
藥價 九錠入金五十錢[illegible]
發賣元 東京市下谷區長者町 竹島製藥所 振替東京三九五七

眼科專門 荻原眼科醫院

京城明治町二丁目五十六番地（宇治川屋裏角入） 入院隨意 （電話二三六七番）

ユートピア

一名金屬磨液 發賣

本品ハ眞鍮、銅、ニッケル、錫、金銀、其他總テノ金屬ノ磨光ニ適シ而モ何等手數ヲ要セズ最モ迅速ニ且ツ金屬ノ品質ヲ害シ若クハ磨滅スル事ナク價至廉是非御試用アレ
本品ハ鐵道院及川崎造船所其他著名の官公署諸會社等より多大の御用命を蒙りつゝあり

定價 一封度罐入 金壹圓 半封度罐入 金六十錢

滿鮮一手發賣元 京城大平通 京城日報社代理部 電話長六〇〇九番 振替京城三〇〇番

本田病院

內科 眼科 小兒科 京城黃金町三丁目赤門通（電車停留所前）
附屬 京城肛門病特疾療院 肛門病 入院隨意 院長本田 特種注射根治療法解說書入用の方は郵券[illegible] 電話二四四三番 振替京城[illegible]

正鋼打 日本一

大工道具 地方注文に應ず 京城南大門通 小林萬[illegible] 電話[illegible]

利根川齒科醫院

京城本町一丁目二九（江戶川橫入） 診療時間 自午前八時至午後七時 利根川淸治郎

萬年筆ペン修理と販賣

京城本町[illegible] ウツボキ[illegible]

資本金六百萬圓 積立金操越金百貳拾五萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 振替貯金口座京城[illegible]
同 新龍山支店 京城府漢江通り 振替口座京城[illegible]
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話[illegible]
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

りん病 ばいどく

淋病の主藥は治淋劑とし梅毒の主藥は梅毒內服藥とし醫學上最も有效と確定し醫學博士の證言を保證する若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈
◎あらゆる治療をしても効き目なき患者は兎に角一度來談あれ

百圓進呈 大阪市 有田ドラッグ 三休橋

にせ物あり 大阪有田ドラッグを買ひ取れ

京城南大門外停車場通 有田ドラッグ滿鮮本部
京城黃金町三丁目電車道 有田ドラッグ支店（電話一八三三番）
龍山練兵場前 釜山大廳町一丁目 元山本町三丁目 平壤府前十二番地 仁川宮町三丁目 大連岩代町 有田ドラッグ支店

◎朝鮮のにせ物 京城龍山仁川等各地ににせドラッグあり御購求の節御注意を乞ふ

全國の都市に支店あり

東京日本橋通四 大阪心齋橋筋 有田ドラッグ

みだれ咲き

第百廿七回　島山碧波作　森田久書

別府灣頭の旅舍米屋の奧座敷し、期せずして恐ろしい計畫を知つたお蓮は天でも昇る心地で夫れを喜んだ、子爵夫人が出宮實父と三角同盟を作つて着々と歩を運んで居る子爵家横領のプログラム、夫を殘らず耳に挾んだ彼の女は思はず知らず微笑を洩した。

『さういふ御計畫なら充分に目的を達せられるでせう』

目には見ゐぬが、藤村侯爵も安堵の笑を洩したらしい。

『まア餘りに急がないで僕に任せてお置きなさい』

互に心を許し合ふ狐と狸、二人は顔を見合せて、何か首肯き合つた。

『成程、義理の娘と息子が邪魔になる譯だ』

今まで了解に苦しんで居たお蓮も、始めて眞の理由を知ることが出來た。

『夫では俺は歸りますよ、餘り遲くなつて子爵に疑はれては大事じやから』

『御尤もです、夫では明晩か明後晩子に逢ふことにしませう』

意外！、出宮は子爵夫人を靜子と呼び捨てにした、二人の間にこんな關係があるのか、出宮は藤村の前で夫人の名を呼び捨てにした。

『あれも日中は人目が多いから夜分に御會見がしたいと云つて來ました、然し貴郎が此の土地まで來て居るのは意外千萬でした』

『……………』

出宮は其の言葉に對しては一語も答へなかつた、が藤村侯爵が挨拶をして歸らうとすると、

『藤村さん、夫人が此の旅館へ來られるのも考へ物ですな』

『さうですな』

侯爵も出宮の注意を尤もと思つたらしい。

『斯うしませう、明日の晩か明後晩海岸へ散歩に出掛けてお目に掛ることにしませう、さうすれば人目に掛る心配がなくて一番安心です』

『成る程好い處にお氣が付きました、では其のやうに申聽かせて置きます』

『どうぞ左樣して下さい』

『夫では失禮を致します』

『どうも失敬しました』

どうやら出宮は藤村侯爵を送り出しさうであつた。

『夫には及びません、どうぞ其のまゝに？』

『イヤ一寸外出をしますから途中まで御同行しませう』

『外出をなさる？』

藤村侯爵は夫と聽くと夥から嬉いたやうであつた。

『實は貴社の方へ一寸電報を打つのです』

『あゝ左樣です』

出宮は旋て夜の更けたのも厭はずに外出してしまつた、自分の旅館へ歸る藤村侯を送りながら外出してしまつた。

『一緒に行き度いが夫も出來無いし』

用心深い出宮が旅館を出てから何か打ち合せをするのであらうと察したお蓮は、其のまゝ二人を尾行じやうと思つた。

『まア恐なるも宜い！』

大事は既に身に入れてある、お蓮は同行したいのを耐へて其の盜風呂場へ入つてしまつた。

『姉さん、お隣のお客樣は東京の方だわね』

浴場から部屋へ戻つたお蓮が何氣無く女中に訊ずこ。

『左樣でございます、あのお方は平素から御贔屓を受けて居りますが、東京の山中子爵のお兄い樣です』

『あら左樣？』

知らぬ振りをして居るお蓮は女中が何も彼も知つて居るのに一驚を喫した、さうして眠りもせず出宮の歸りを待つて居たお蓮は、一夜まんじりともせずに床の中で明かしてしまつた。

『ヒョッとしたなら日名子に化込んだのかしら』

お蓮は出宮が歸宅せぬのであれかと色々想像をした、が其日も終日出宮は旅館へ姿を見せなかつた。

藤村侯爵と共に外出した出宮は、何處へ姿を隱して居るのであらう。

京城長谷川町瀧の温泉前
岩田病院　內科　專攻花柳科　一般外科
正五位勳三等　岩田末彦
入院隨意　（電話一六二〇番）

人參王
京城本町壹丁目　電話一四八〇番　一八七〇番
㋡津村兄弟商會

經濟で美味い　馬鈴薯飯

農商務省農務局では食糧研究調査資料第二號『馬鈴薯飯の調理及び馬鈴薯米の製造方法』を關係官廳各地方農業團體等へ配付しました

此册子は 生計費の節約から國民經濟を說き、米食の代用となるべき食物を列擧し、最後は栽培簡易にして素人にも容易に作り得る、そして年二回四箇月內外にして收穫し得る馬鈴薯米の使用を勸めてあります　馬鈴薯米の製法は度々掲載した通り、皮を去り、白米大に細切しよく手で攪拌して、三四回清水を變へ一晩位水に浸し、水切した後を煮立つた湯に投じて

半煮前に 揚げ水氣を去つて乾かせば馬鈴薯米は出來上ります。白米と混合する場合は白米一升に馬鈴薯米約二合五勺乃至三合位、水加減は米一升水一升位が普通ですが馬鈴薯米は白米一升馬鈴薯米三合を混じた一升三合なれば水一升六七合が適當だらうです農商務省では更に馬鈴薯飯の經濟上の利益に就て次の樣に記されてあります

一貫目は 共同して産地から購入すると都合でも金二十錢で得られますから一升の切片は約六錢となる譯で、大府な利益となるのです、營養上から比較すると白米の四倍營養を持つて居りますから此際協心努力して簡米の實を擧げ、經濟、營養の兩方面からも完全な馬鈴薯米の使用を切に勸められて居ります（東京）

書畫用　絖絹
京染　呉服商
たまや出張店
京城明治町二
電話一一九六

全國店員表彰

ポーカー本舗の美擧　ポーカー化粧料本舗にては今回全國に於ける化粧品店小間物店の模範店員を大々的に表彰すべく目下表彰者の申告を募集中なるが此は豫て同本舗が全國小賣業者との聯絡を圖り親密を厚くせんが爲め每號貴益趣味に富める記事を掲載し約二十萬の同業者に頒布し來れる月刊機關紙ポーカー商報が發刊以來玆に四週年に達したるを祝し併せて今回更に同商報社內に絕えず營業上其他の問題を講究し弊害を除去し福祉を增進し或ひは又相談部安信部等を設けて同業者の便に供へ以て有力なる一大營業團體たらしむる目的を以て全國同業者を以てポーカー有麗會なるものの設立されたるを記念せんが爲めにして此擧一度報せらるゝや大隈老侯を初め朝野の名士、藥界の有力家より非常なる賛援を受け斯界稀に見るの盛觀を呈しつゝある由

日報歌壇

○あゝ夜の合掌　芹郎

蟲よ鳴きやみふと眞直に立てば大きな闇さ

蟲の夜明け何にか水の音たつるはるかにして

蟲がこぶ赤木の肌だ赤い帶しる

白い齒を現はするので蟲が孵へる限りない星空だ

山のべの蟲に暗さがあつて髮手ぬらした

蟲が鳴きます土のうちらの潤ひ深み

蟲が鳴きます娼婦がいろ／＼こ攝取する

蟲が鳴きます女の子が歪んだなに展た

蟲が鳴くまつすぐに行く酒家の表は水が流れる

○　眞三

歩哨が蟲を捕つた右手を垂れた

職長憎惡の感情が昂つて出た蟲の蟲

黑牛が草を食ふ草を食はしさく蚤の蟲

農日おろそかにせぬ父さこゑて丹の蟲

酒場の何處かで蟲が鳴くお前こ俺こは同國だ

工女等互に身體に觸れ蟲の夜更け行く

新刊紹介

▲臺灣教育（八月號）二十錢（臺灣總督府民政部學務部內臺灣教育會）▲民本評論（一の三）菊池謙讓の主宰せる雜誌にして、北の朝鮮と南の支那（社論）民本主義者の見たる未來（鷄學人）野田卯太郎君の將來（內藤博士）大谷光瑞上人（記者）巡遊記（中島藏之）米國の支那改造案と瓜生岩子（一記者）福岡餘錄（渡邊豪）其他（三十錢東京小石川雜司ヶ谷二五氏本社）▲書道研究（一ノ七二）小野鵞堂氏主幹の書道研究雜誌にして法帖及び書道の秘訣を載す（三十錢東京神田猿樂町三の斯華會）

夜店の領分

▲十四日當局者の手に依り明治町通り下水溝上の石を二間置き位每に三四個所宛一寸五分至乃二寸位の配水口を開けられたる目的は衛生なる汚水の排除を主眼として大雨洪水等の場合不潔しめん爲めならんもそれが爲めに不快なる異臭鼻を衝き暑氣と共の臭氣のため折角衛生的設備も不衞生的設備と成り公衆衛生上甚だ遺憾に堪へず至急當局者の改善せられん事を希望す（町內居住者某生）▲平壤治療家に御願申す　小生は最も左頭部に（コメカミ）と云ふ所へ鈴蟲の鳴くやうにザーンと感ず而して右は仕事中及び他人と交談中は有部（左頭內）讀臟として共感少なきも精神靜なる時一層感じあり共爲めか左眼隙漏なり　小生は京城住人なり如何にすべきや　小生一人にて生計（三人暮し）を立て居るものなれば宜數く御推察を乞ふ（困難靑年生）▲十五日から豆腐一丁八錢に値上げしたさの事是が不當値上げであるか否かを大方に質し度い　そして不當と極つたら英國に倣つて暴利取締令を布いて死刑に處するが宜からう但し豆腐に限らず大分不當値上げが多い樣であるから或る機關を設けて大に調査する必要があらう（暴利者死刑生）▲京城の音樂界は一つも振ひません同好の者は多く御ざいます樣ですけれどもあてらの名曲等メツタに聞かれませんものシユーベルトの優しいのヤツタモの遊いのなどを（アルトを唱ふ人）▲蒙蹴を志望して居る者ですが今迄何等經驗はないので困つて居ります誰裝か又龍山から一日行程位の所で斯道の御熟心家に就て學びたいと考へて居ります若し御存じの方が有りましたら本欄へ御掲示願ひ度い（龍山蒙志望生）▲華文試驗が終了したなら問題を御掲載の程希上げます（黄金町愛讀者）▲某學校の先生は生徒の婚禮の處女にして何を要求しても反抗せざるに付け込み悉村全部の費用婚禮後夫及び小供の爲め增築せしと共用物價騰貴に藉口し授業料の値上しし居るにも不拘授業料半額の徵收等種々の口實を設け强請する惡僻あり何んとかして反省さする手段なきや（生徒代表者）

自由貿易論

氏は自由貿易政策採用の必要に[illegible]政策が軌近に至り動もすれば放漫する諸種の制限も事情已むを得[illegible]を表したれども之が爲め從來の[illegible]ここ必要なるを以て政府當局た[illegible]行ひ以て鞏固なる結合を國內上[illegible]よりの流送撥々しからざりし爲[illegible]に掛て、加へて各種貨物の一寒[illegible]るに昨年の市況好調の所以はず[illegible]觀察せられ居れり（東京）

HOSHI-ICHOYAKU

胃腸良薬
ホシ胃腸藥
貳拾錢　廿錢　五十錢　一圓

ハトポッポ
ポーポー
ホーホー
ハトポッポ
ホシ胃腸藥

ホシ胃腸藥はあらゆる胃腸藥中にて最も効能の確かなる胃腸藥なり

星製藥株式會社
東京京橋南傳馬町

一番快い印象は是れ！

此の新月の顔は、萬人の顔を月の樣に氣高く、美しく若やかな色艶にするこいふ優しい理想を有つた……

品質本位

花王石鹸の懐かしい目標です

花王石鹸製造元　鶴香水關東代理店　東京馬喰町　長瀬商會
勧香水日本輸入元　花王石鹸關西代理店　大阪安土町　大崎組商會

日本郵船仁川出帆
大連、天津、牛莊行
濟州丸　八月[illegible]日正午出帆
高砂丸　八月[illegible]日正午出帆
相模丸　八月[illegible]日正午出帆
都合ニヨリ早艘スルコトアルベシ
仁川龍岸町一丁目電話十番　郵船出張所

互光商會汽船出帆廣告
◎元山、西湖、城津、淸津行
第三[illegible]丸　八月[illegible]日
◎門司、宇品、神戸、大阪行
第三[illegible]丸　八月[illegible]日
釜山、元山　大浦同漕部（電話[illegible]）
田口同漕[illegible]

大阪商船仁川出帆
（仁川出帆）
鎮南浦大阪行
△沖繩丸　八月[illegible]日正午出帆
群山大阪行
×安東丸　八月[illegible]日正午出帆
（元山出帆）
淸津行
宮島丸　八月[illegible]日後十一時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
安平丸　八月[illegible]日後九時出帆
（大連出帆）
上海、基隆、打狗行
湖北丸　八月卅一日前六時出帆
基隆丸　八月[illegible]日前[illegible]
內地各港出帆主要航路
歐洲行一年四回　北米行每月[illegible]回
南米行一年四回　孟買行每月[illegible]回
濠洲行每月一回　南洋行每月[illegible]回
御注意
外航所屬航路は五分前出帆
迎船の時[illegible]
切符發賣仕候◎御乘船客[illegible]
約一時間前無賃送迎致候
△印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店
電話二二番二〇番五〇番

朝鮮郵船出帆
京城內國通運會社營業所
仁川京城通り開港旅館電話
大仁川本町[illegible]
仁川港町[illegible]
[illegible]
▲鎮南浦行　淸津、城津、元山經由
平安丸　八月[illegible]日
▲浦汐行　大阪、門司、釜山、元山、城津、淸津經由
越後丸　八月廿六日
京畿丸　八月廿七日
▲雄基行　關門發釜山各港經由
越後丸　八月廿七日
京畿丸　八月廿九日
雄基丸　九月一日
▲元山雄基線
鏡城丸　八月三十日
越後丸　九月六日
京畿丸　九月[illegible]日
▲大阪行
▲關門行　各港經由
平壤丸　九月[illegible]日
京畿丸　九月[illegible]日
▲金剛山遊覧便
長商丸　[illegible]
鏡城丸　八月[illegible]日
▲鬱陵島行
盈德丸　八月廿四日
▲濟州島行
昌平丸　八月廿六日
▲濟州島行
東廻　慶興丸　八月廿七日
西廻　公州丸　八月廿四日
▲釜山麗水線
木浦麗水線
順天丸　八月廿八日
▲多島海行
慶興丸　八月[illegible]日
▲木浦行
晋州丸　八月[illegible]日
▲海州行
仁川海州相互每日
▲鎮南浦行
天陽丸　八月廿五日
▲大連行
江原丸　八月[illegible]日
本社　京城南大門通
釜山佐藤町
元山海岸通
仁川代理店
木浦代理店
京城　南大門
其他各寄港地ニ代理店アリ